

第七十九回
帝國議會
貴族院

國民貯蓄組合法中改正法律案特別委員會會議事速記録第一號

付託議案

- 國民貯蓄組合法中改正法律案(政府提出)
- 稅務代理士法案(政府提出)
- 社會等登錄法案(政府提出)
- 簡易生命保險法中改正法律案(政府提出)

委員氏名

- | | | |
|------|--------|-----|
| 委員長 | 伯爵橋本 | 實斐君 |
| 副委員長 | 男爵西 | 西乙君 |
| | 公爵一條 | 實孝君 |
| | 侯爵小村 | 捷治君 |
| | 子爵大河內 | 輝耕君 |
| | 子爵大岡 | 忠綱君 |
| | 村上 | 恭一君 |
| | 三井清一郎君 | |
| | 田口 | 弼一君 |
| | 男爵關 | 義壽君 |
| | 男爵益田 | 太郎君 |
| | 黑田 | 英雄君 |
| | 竹下 | 豐次君 |
| | 河西豐太郎君 | |
| | 栗林 | 德一君 |

昭和十七年一月二十三日(金曜日)午前十一時一分開會

○委員長(伯爵橋本實斐君) ソレデハ只今カラ國民貯蓄組合法中改正法律案外三件ノ特別委員會ヲ開催致シマス、政府當局ノ御説明ヲ先ツ煩シタイト思ヒマス

○政府委員(谷口恒三君) 本委員會ニ付託ト相成リマシタ國民貯蓄組合法中改正法律案外二件ニ付キマシテ其ノ提出ノ理由ヲ説

明致シマス、先ツ國民貯蓄組合法中改正法律案ニ付御説明申上ゲマス、大東亞戰爭ノ目的貫徹ノ爲購買力ノ吸收ト戰時資金ノ蓄積トニ一層ノ努力ヲ必要トスルコトハ御説明申上ゲル迄モナイト思フノデアリマス、政府ニ於キマシテハ國民貯蓄組合ヲ利用スル組合貯蓄ノ増加ヲ更ニ一層促進致シタイト存ジマシテ、茲ニ本法案ヲ提出致シタ次第デアリマス、其ノ改正ノ要點ヲ舉ゲマスレバ第一ハ國民貯蓄組合ノ幹旋ヲ致シマスル貯蓄ノ範圍ヲ擴張致シマシテ、新タニ地方債又ハ社債ノ買入ヲ追加シタ點デアリマス、現下ノ情勢ニ於キマシテ地方債又ハ社債ノ買入ハ、國債ノ消化ト共ニ重要性ヲ有シテ居リマス、且是等ハ安全ナル投資物デアリマスルカラ、組合貯蓄トシテ適當ト認メタノデアリマスガ、其ノ買入ルベキ地方債又ハ社債ニ付キマシテハ、例ヘバ命令ヲ以テ既往一年以內ニ發行サレタモノト云フヤウニ限定致シタイ考デアアルノデアリマス、第二ハ免稅規定ノ改正デアリマシテ、從來ハ貯蓄ノ種類ニ依リマシテ免稅ノ限度ニ差別ヲ設ケテ居リマシタガ、等シク國民貯蓄組合ノ幹旋ニ依リマシタ貯蓄デアリマスル以上、異ツテ取扱ヲ致シマスルコトハ適當デナイト認メマシテ、此ノ際之ヲ同一ニ取扱フコトニ改メタ次第デアリマス、國民貯蓄ハ今後相當ノ増強ヲ必要トスル狀態ニアリマスルガ、其ノ一手段トシテ組合貯蓄ノ増加ヲ圖リマス爲ニハ、或程度ノ免稅限度ノ引上ガ必要デアリマスルカラ、今回郵便貯

金ノ預入限度引上等トノ關係ヲモ考慮致シマシテ、其ノ免稅トナルベキ元本又ハ額面金額ヲ一律ニ七千圓ニ引上ゲルコトニ致シタノデアリマス、次ニ稅務代理士法案ニ付キマシテ御説明申上ゲタイト存ジマス、最近社會經濟情勢ハ愈々複雑多岐ニ互リマシテ、之ニ伴ヒマシテ稅務行政ノ運行竝ニ國民ノ經濟生活モ亦複雜且困難トナツテ參ツタノデアリマスルガ、殊ニ戰時下ニ於ケル財政需要ノ増加ニ伴ヒマシテ、相次イデ屢々、次ノ増稅ヲ行ヒ、更ニ今回増稅等ノ措置ヲ行フコトト致シマシタ爲ニ、此ノ傾向ハ今後一段ト加重セラレ、モノト認メラレルノデアリマス、從ヒマシテ稅務行政ノ適正ナル運營ニ努メマスコトハ、現下喫緊ノ要務デアアルト思フノデアリマス、此ノ見地ヨリ致シマシテ新タニ稅務代理士法ヲ制定シ、新タニ稅務代理士ノ制度ヲ設ケマシテ其ノ素質ノ向上ヲ圖リマスルコト共ニ、是等ノ者ニ對シマスル取締ノ徹底ヲ期シマシテ、之ニ依ツテ戰時ニ於ケル稅務行政ノ圓滑ナル運用ニ資セムトスルノデアリマス、以下法案ノ内容ニ付キマシテ其ノ概要ヲ御説明致シタイト存ジマス、第一ハ稅務代理士ノ素質ヲ向上シ、稅務代理業ノ公正ヲ期シマスル爲ニ、其ノ資格ヲ限定致シタコトデアリマス、即チ稅務代理士タリ得ル者ハ辯護士、計理士、其ノ他國稅事務ニ經驗アル者等デアリマシテ、無能力者其ノ他缺格條件ニ該當シナイ者ニ限ルコトト致シマシタ、而モ是等ノ者ガ稅務代理士タラムトスル時ハ主務大臣ノ許

可ヲ受クルヲ要スルコトト致シマシタ、尙許可ノ慎重ヲ期シマスル爲主務大臣ガ許可ヲ爲サムトスル時ハ詮衡委員會ノ議ヲ經ルコトヲ要スルコトト致シテ居リマス、第二ハ稅務代理士ニ限リマシテ、所得稅、法人稅其ノ他ノ租稅ニ關シ、他人ノ委囑ニ依ッテ稅務官廳ニ提出スベキ書類ヲ作成シ、審査ノ請求等ニ付代理ヲ爲シ又ハ其ノ相談ニ應ズルコトヲ業トシ得ルコトト致シマシタ、尙稅務代理士ノ許可ヲ受ケナイ者ガ稅務代理士其ノ他之ニ類スル名稱ヲ用ヒルコトハ之ヲ禁止スルコトニ致シタノデアリマス、第三ニ稅務代理士ヲシテ自治的ニ品位ノ保持、稅務代理業ノ進歩改善ニ資セシメマスル爲ニ、原則トシテ各財務局ノ區域內ニ稅務代理士會ヲ設立セシメ、其ノ區域內ノ稅務代理士ハ總テ之ニ加入スルコトヲ要スルコトト致シマシタ、而シテ稅務代理士會ヲシテ十分其ノ機能ヲ發揮セシメマスル爲、又稅務代理士ノ受クベキ報酬額ヲ決定シ、又惡質ナル會員ノ退會處分ヲモ爲シ得ル權限ヲ認メタノデアリマス、第四ニ從來ノ弊害ニ顧ミマシテ、稅務代理士ニ對シマシテハ國稅ノ連脫ニ付指示ヲ爲シ、又ハ其ノ相談ニ應ズル等ノ行爲ヲ禁止スルコトト致シマシテ、之ニ違反シタル時ハ特ニ重キ罰ニ處スルト共ニ、主務大臣ハ許可ノ取消又ハ業務ノ停止ヲ爲シ得ルコトトシ、取締ノ徹底ヲ期スルコトト致シタノデアリマス、次ニ今一件大藏省關係デアリマスル、社債等登錄法案ニ付キマシテ、御説明申上ゲマス、戰時財

政經濟通營上資金ノ蓄積並ニ之ガ效率的運用ノ緊要ナルコトハ申ス迄モナイコトト存ジマス、社債等ノ登録制度ハ主トシテ租税ノ問題ヲ通ジマシテ、是等ノ目的達成ニ協力スル爲ニ、今回創設セムトスルモノデアリマス、即チ社債、地方債等ノ長期保有者、又ハ國民貯蓄組合ヲ通ジテノ社債等ノ保有者ニ對シマシテ、一定ノ所得税ノ輕減又ハ免除ヲ行ヒマシテ、又一面ニ於キマシテ銀行等ノ金融機關ガ國債、地方債、社債等ニ對シマシテ、所謂均衡ノ採レタ投資ノ出來マスルヤウニ、租税上一定ノ輕減ヲ行フ等ノ必要上、此ノ登録制度ヲ設ケムトスルモノデアリマス、尙本制度ノ創設ニ依リマシテ、社債等ノ發行手續ノ簡易化、高級證券印刷能力ノ節約及ビ非常時態ノ下ニ於ケル社債權者等ノ權利ノ保全等ニ資スル所モ尠クナイト存ズル次第デアリマス、以下本法案ニ於キマス登録制度ノ概要ヲ申上ゲマスルト、先ヅ社債等ノ登録ハ勅令ヲ以テ定ムル法人、即チ登録機關ヲシテ、之ヲ取扱ハシムルコトト致シタノデアリマスルガ、登録機關トシテハ社債等ノ取扱ニ慣熟致シテ居リマス銀行、信託會社等ヲ指定致ス見込デアリマス、登録ハ社債權者ノ請求ニ依ッテ之ヲ爲スコトト致シマスルト共ニ、社債權者ハ何時ニテモ其ノ登録ノ抹消ヲ請求シ得ルコトト致シマシタ、即チ社債權者ノ便宜ヲ考慮致シマシテ、登録、抹消共ニ社債權者ノ自由ニ委セタ次第デアリマス、尙登録ヲ爲シタル社債ニ付キマシテハ債券ヲ發行スルコトヲ得ザルコトト致シマスルト共ニ、登録機關ガ既發ノ社債ニ付キマシテ登録ヲ致シマスル時ハ、其ノ債券ヲ回收スルコトヲ要スルコトト致シマシテ、權利關

係ノ紛淆ヲ避ケルコトト致シマシタ、次ニ登録シタル社債ノ權利關係ノ變動ハ登録ニ依リ之ヲ明確ナラシムルコトト致シマシタガ、此ノ點ニ付キマシテハ記名社債ト無記名社債トヲ區別致シマシテ、登録ヲ爲シタル無記名社債ヲ移轉シ、若シクハ之ヲ以テ擔保權ノ目的ト爲シ、又ハ之ヲ信託財産ト致シマシタル時ハ、其ノ登録ヲ爲スニ非ザレバ之ヲ以テ社債ヲ發行シタル會社其ノ他ノ第三者ニ對抗スルコトヲ得ザルモノトシ登録ヲ爲シタル記名社債ニ付キマシテソレ等ノ事實ヲ生ジマシタル時ハ、其ノ登録ヲ爲シ、且社債原簿ニ其ノ旨ノ記載ヲ爲スニ非ザレバ之ヲ以テ社債ヲ發行シタル會社其ノ他ノ第三者ニ對抗スルコトヲ得ザルコトト致シタノデアリマス、登録機關ハ社債登錄簿ヲ備ヘ置キ、之ニ登錄ヲ爲スコトヲ要スルコトト致シタノデアリマスルガ、本法ニ依ル登録事務ハ社債所有者ノ權利關係ニ重大ナル關聯ヲ持ツノデアリマシテ、嚴重ニ之ガ取締ヲ爲ス必要ガアリマスルカラ、政府ハ登録事務ニ關シマシテハ之ヲ監督スルコトト致シマスルト共ニ、登録事務ニ從事スル登録機關ノ職員ハ之ヲ公務員ト看做スコトト致シマシタ、本法ニ依リマシテ登錄ヲ爲スコトヲ得ベキ社債等ノ範圍ハ商法ノ適用ヲ受クル會社ノ發行スル社債ノ外、地方債、特別ノ法令ニ依リ設立セラレマシタル法人ニシテ會社ニ非ザルモノノ發行スル債券、即チ各種ノ營團債券、金庫債券等ニモ本法ヲ準用シテ登錄ヲ受ケ得ルヤウニ致シタノデアリマス、尙滿洲國國債及滿洲國法人ノ發行スル社債ニ付キマシテモ、將來命令ヲ以テマシテ之ヲ指定シテ、登録ノ途ヲ拓クコトニ致シタイト存ズル次第デア

リマス、以上大藏省關係ノ法律案三件ニ付キマシテ御説明申上ゲマシタ次第デアリマス、何卒御審議ノ上御賛成アラムコトヲ御願ヒ申上ゲマス

○委員長(伯爵橋本實斐君) 厚生省關係ノ...

○政府委員(樺貝詮三君) 只今茲ニ議題トナリマシタ簡易生命保險法中改正法律案ノ提案理由ヲ御説明申上ゲタイト思ヒマス、本案ハ戰時下國民生活ノ保障ヲ厚クシ、併セテ浮動購買力吸收ノ増強ヲ圖ル爲ニ、簡易生命保險制度ヲ擴充改善致シマシテ、制度ノ效果ヲ昂揚スルコトヲ主眼ト致スモノデアリマス、即チ簡易保險ハ庶民階級ノ生活安定ヲ目的トシテ創始セラレ、爾來制度ノ整備擴充ヲ圖ッテ參ツタノデアリマスガ、最近ニ於ケル物價ノ昂騰ハ庶民階級ニ對スル生命保險給付ト致シマシテモ、現行ノ簡易保險最高制限額七百圓ヲ以テ致シマシテハ低キニ失シマシテ、其ノ保險的保護ニ於テ缺クル所ガアリマスノデ、保險金最高制限額ヲ引上ゲ、國民生活ノ保障ヲ厚クスル必要ヲ認メテ居ッタノデアリマスガ、戰時下益々浮動購買力吸收ノ増強ヲ圖ルコトガ喫緊ノ要務ト相成リマシタノデ、此ノ度保險金最高制限額ヲ千圓ニ引上ゲンストスルニ至ッタ次第デアリマス、尙此ノ機會ニ成人保險ノ加入年齡ヲ十歳ニ引下グルト共ニ、保險金受取人ノ指定ノ場合ニ於キマシテノ保險金受取人ノ順位ヲ法定致シマスル爲ニ、簡易生命保險法ヲ改正セントスルモノデアリマス、幸ニ今回ノ改正ガ實現致シマスルナラバ、之ニ依リマシテ本制度ハ益々其ノ特色ヲ發揮スルコトトナリマシテ、戰時下誠ニ其ノ意義ノ深いモノガアルト確信致シテ

居ル次第デアリマス、大要デゴザイマスガ、案件ハ割合ニ單純ナ改正デゴザイマス、何卒十分御審議ノ上ニドウゾ御協賛アラムコトヲ切望致ス次第デアリマス

○委員長(伯爵橋本實斐君) 此ノ際政府ニ御同致シマスガ、何カ資料等御差出ノモノガゴザイマスナラバ...

○政府委員(谷口恒二君) 大藏省關係ノ分ハ後デ繼メテ差上ゲマス

○政府委員(樺貝詮三君) 厚生省關係ノ簡易生命保險ノ參考資料ハ差上ゲデアリマス

○委員長(伯爵橋本實斐君) 只今御聽取ノ次第デアリマシテ、大藏ソレカラ厚生、兩省ニ於キマシテ幾ラカ資料ガアルサウデアリマス

○村上恭一君 此ノ資料ノコトデアリマスガ、此ノ國民貯蓄組合法中改正法律案ニ付キマシテハ、現行法ノ條文ヲ示シテ戴キタイ、何處カラドウ變ルノカ、此ノ案文デハ能ク分リマセヌ

○委員長(伯爵橋本實斐君) 改正條文ノ原文ヲ參考ニ拜見致シタイ

○政府委員(谷口恒二君) 御廻シ致シマス

○委員長(伯爵橋本實斐君) 此ノ際御諮リ致シマスガ、今日ハ關係條文等モマダゴザイマセヌガ、御質疑ノ御準備等モゴザイマセウトモ思ヒマシテ、或ハ一應御研究ノ上審議ヲ進メタ方宜シウゴザイマスカ、或ハ改正案ガ何レモ簡易ナモノガ多ウゴザイマスカラ、其ノ簡易ノモノカラ差當リ審議ニ入ラウトドチラニデモ委員長ト致シマシテハ宜シウゴザイマス、皆様ノ御都合ニ依リマシテ...

○公爵一條實孝君 私ハ自分ノ一存ヲ申上ゲマスガ、國民貯蓄組合法中改正法律案外

外二件、六藏省關係ノ方ハ今ノヤウナ村上委員カラモ御話ガアッタヤウニ、資料ガ揃ッテ居リマセヌシ、チヨット我々モ原文等ガ分ラヌト困リマスカラ、簡易生命保險法中改正法律案、斯ウ云フノハ單獨ニ進メラレヤシナイカ、又茲ニ幸ヒ改正案ノ要旨ガ來テ居リマスカラ、斯ウ云フ時局ノコトデモアリマスカラ、少シデモ進メテ行カレタ方ガ宜クハナイカト、私ノ存念ヲ申上ゲマス

○村上恭一君 賛成

○委員長(伯爵橋本實業君) 只今一條公爵カラ簡易生命保險法中改正法律案ノ方ハ茲ニ改正案ノ要旨等モ出テ居ルシ、改正案ノ内容モ比較的簡單デアルカラ、之ヲ先ヅ審議シタイ、斯ウ云フ御發言デゴザイマシテ、村上委員ガ之ニ御賛同デゴザイマスガ、皆サン如何デゴザイマスカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(伯爵橋本實業君) 然ラバ先ヅ審議ノ都合ニ依リマシテ、厚生省關係ノ簡易生命保險法中改正法律案、是カラ審議ニ入リタイト存ジマス、時局柄時間ノ許ス限りニ於テ、審議ヲ勉強致シタ方ガ適當ト存ジマスカラ、左様致シタイト思ヒマス、ソレデハ差當リ厚生省ノ方カラ先ヅ審議ニ入りタイト思ヒマス、御質疑ヲ願ヒマス

○公爵一條實孝君 私多年議席ヲ持テナガラ斯ウ云フコトニ甚ダ無知識ナモノデスカラ同フノデアリマスガ、此ノ「簡易生命保險法中左ノ通改正ス」ト云フ中ニ、第九條「保險契約者カ保險金額ヲ受取ルヘキ者ヲ指定セサルトキハ被保險者又ハ其ノ遺族ヲ以テ保險金額ヲ受取ルヘキ者トス前項ノ遺族ノ範圍及順位ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム」ト云フヤウニ今同改正ニナラウト云フノデアリ

マス、從來ノ第九條ト云フモノハ「保險契約者カ保險金額ヲ受取ルヘキ者ヲ指定セサルトキハ被保險者ヲ以テ保險金額ヲ受取ルヘキ者トス」斯ウ云フ風ニ御書キニナッテ居ル、從來ノ儘デアッタ場合ニハドウ云フコトニナルト云フ當局ノ御見解デアッタノデアリマスカ

○政府委員(樋貝詮三君) 特ニ受取人ヲ指定致シマセスト、只今御讀ミ下サイマシタヤウニ、被保險者ガ受取人ニナリマス、ソコデ受取人其ノ者ガ死ニマスカラ、從テソレハ相續人ガ受取ルト云フ關係ニナリマス、處ガ相續人ト實際保險契約ヲヤッテ居リマスヤウナ人々ノ家族ト云フモノハ、實情ハ喰ヒ違ヒラ生ズル場合ガ多イノデアリマス、事實上ノ家族デアッテ、籍ガ入ラナイトカ云フヤウナ關係ガアリマス爲ニ、實際ノ家族デアルト世間的ニハ見エレルドモ、而モ法規的ニハ其ノ受取人ニハナレナイト云フヤウナノガアリマス、例ヘバ内縁ノ妻トカ、ソコニ生レタ子供トカ云フヤウナモノガアリマシテ、サウ云フヤウナモノガ法律的ニ行ケバ全ク別ナ所ヘ金ガ行ッテシマフト云フヤウナ、實情ニ適シナイ場合ガアリマス、ソコデ現在デモ勞働者ノ災害扶助トカ、恩給等ニ付キマシテモ同様デゴザイマスガ、法律上ノ相續人ヨリモ寧ロ事實上ノ家族ガ受取レルヤウニシタ方宜イト云フ考ヘ方カラ致シマシテ、今回ノ勅令デモ大體サウ云フヤウナ趣旨ニ於テ事實上ノ家族ニ其ノ金ガ行クヤウニシタイ、特ニ受取人ヲ誰ニスルト云フヤウニ受取人ヲ指定シテアレバ宜シウゴザイマスガ、サウデナケレバ實際上ニ一緒ニ生活ヲシテ居タ家族ノ者ニ行クヤウニシタイト云フ譯デアリマス、今迄

其ノ規定ガアリマセヌデシタガ、今度ハ其ノ規定ヲ置イテヤッテ行キタイト云フ譯デアリマス

○公爵一條實孝君 能ク御説明分リマシタガ、サウスルト勅令案ト云フモノハ此ノ委員會ニ御示シナリマスカ

○政府委員(前田權三君) 其ノ點ニ付キマシテハ、只今司法省其ノ他關係ノ向キト交渉中デゴザイマシテ、大體腹案ヲ持ッテ居ルノデゴザイマスガ、ソレニ付キマシテハ、遺族ノ順位ト致シマシテハ、民法ノ規定ニ依リマセズ、大體配偶者(内縁ノ者ヲ含ム)ソレカラ直系卑屬、直系尊屬、ソレカラ兄弟、姉妹、其ノ他被保險者ト密接ナル關係ノアリタル者、斯ウ云フヤウナ順序ニ法定致シタイト云フ積リデ居リマスガ、マダ其ノ成案ヲ得テ居リマセヌノデ、マアサウ云フヤウナ積リデ居リマススト云フコトダケ申上ゲテ置キマス

○公爵一條實孝君 了解致シマシタ

○村上恭一君 私モ今一條公爵カラ御尋ニナリマシタ點ニ付テ御伺ヒ致シタイト思ヒマス、一條公爵ガ了解シタト申サレマシタガ、私ニハマダ了解シ兼ネル所ガアリマスコト伺ヒマス、實ハ簡易生命保險法ヲ詳シク見マスルノガ私トシテハ今同初メテノヤウナ次第デアリマスノデ、先ヅ以テ現行ノ規定ニ付テ少シク疑フ感ジマス、其處カラ御伺ヒ致シタイト思ヒマス、第九條デアリマスガ、現行法ノ第九條デハ「保險契約者ガ保險金額ヲ受取ルヘキ者ヲ指定セサルトキハ被保險者ヲ以テ保險金額ヲ受取ルヘキ者トス」トアリマス、被保險者ノ生存中ニ保險金額ガ拂渡サルベキ場合ニハ、其ノ被保險者自ラガ保險金額ヲ受取ルト云フコトニ少

シモ不審ハゴザイマセヌガ、被保險者ノ死亡原因トシテ保險金額ガ拂渡サルベキ場合ニ於テ、尙且被保險者ヲ以テ保險金ノ受取人トスルト云フコトハ、法律的ニハ不可解ナ觀念ノヤウニ思ヒマスガ、現行法デハ其處ヲドウ解釋シテ居ルノデアリマスカ

○政府委員(前田權三君) 大體現行法デ、若シ其ノ人ガ死亡致シマシタ場合ニ受取人ガ定ッテ居リマセヌ時ニハ被保險者ヲ受取人ト致シマシタ、其ノ理由ハ、是ハ被保險者ノ死後ニ於ケル遺族ノ生活的保護、サウ云フコトヲ大體考ヘテ居ルノダ、目的トシテ居ルノダト云フ、保險ノ一般的ナ利用形態ト云フコトヲ考ヘマシテ、被保險者ヲ以テ受取人ト看做ス、サウ云フコトニ致シタノデアリマス

○村上恭一君 今ノ御答辯ハ私ノ質問ニハ御答ニナッテ居ナイヤウニ思ヒマス、被保險者ハ死亡シテ居ル、其ノ死亡者ヲ保險金額ノ受取人トスルト云フコトガ法律的ニ不可解ノヤウニ思ヒマス、被保險者ガ死ンダ、ソコデ保險金額ヲ拂渡ス、其ノ死ンダ者ヲ受取人トスルト云フコトハオカシイノデヤナイデセウカ

○政府委員(前田權三君) 是ハ終身保險トカ養老保險サウ云フモノヲ一括シテ規定シテ居リマス爲ニサウ云フヤウニ包括的ニ書イタノデアリマシテ、其ノ他ノ死亡ノ場合ハ民法ノ規定ニ依リマシテヤッテ行ク、斯ウ云フコトニナッテ居ルノデアリマス

○政府委員(樋貝詮三君) 只今ノ村上委員ノ御疑問誠ニ御尤ダト思ヒマス、死亡ノ瞬間ニ於キマシテ最早被保險者トシテノ位置ガナクナル譯デゴザイマスカラ……

○村上恭一君 人ガ亡クナルノデス、位置

ヨリ人ガナイ

○政府委員(總員詮三君)

ソコデ其ノ被保險者ガ受取人ニナルト云フコトガ、非常ニオカシイヤウデゴザイマスケレドモ、現在ノ規定ガ或ハソレハ足ラナイト申セバ申ス所カモ存ジマセヌガ、サラバト言ウテ此ノ時ニ誰ニモ其ノ保險金ヲ給與シナイト云フノハ保險ノ趣旨デモナイト云フ考カラ致シマシテ、現在ニ於キマシテハ其ノ瞬間ニ被保險者ガ受取ルト云フコトニ解シテ宜カラウ、非常ニムヅカシイノデゴザイマスケレドモ、非常ニ嚴格ナ議論ヲ言ヘバ、其ノ瞬間既ニ亡クナルト云フコトデ、其ノ間ニ殆ド時間ト云フモノヲ入レル餘地ガナイノデアリマスケレドモ、サウ考ヘルヨリ外仕方ガナイ、從ッテソコノ瞬間ニ其ノ人ヲ繼承スル相續人ガ受取ル權利ヲ取得スルト云フ風ニ解シテ、今迄ヤッテ參ッテ居ル譯ナノデアリマス、ソレハ二様ニ考ヘル、サウ云フ風ニ考ヘルカ、サウデナケレバ受取人ガ全然ナイコトニナル譯ナンダカラ、支拂フシナイト解釋スルカ、二ツクドチラカニ解釋シナケレバナラヌト思ヒマスケレドモ、誰モ受取人ガナイカラヤライノダト云フコトハ、ドウモ此ノ保險ノ趣旨ニ合シナイト云フ譯デ、多少ノ無理ハアリマスケレドモ、其ノ瞬間ニ相續人ガ受取ル權利ヲ取得スルノダト云フ風ニ解釋致シマシテ、給與致シテ居ル譯デアリマス、今回ノ勅令デ法律ノモ其ノ點ヲハッキリ致シタコトニナル譯ナノデアリマス、或意味ニ於キマシテハ現行法ノ規定ノ不備ヲ補フト云フコトニモナル譯デアリマス

○村上恭一君 今ノ政府委員ノ御答辯デ略、分ツヤウデアリマスガ、尙念ノ爲ニ確メテ置

キマス、被保險者ノ死亡ニ依ッテ保險金額ヲ拂渡スト云フ場合ニハ、其ノ金額ハ被保險者ノ法律上ノ家督相續人又ハ遺產相續人ニ拂渡ス、斯ウ云フ實際ノ御取扱デアッタノデアリマス

○政府委員(前田權君)

サウデアリマス
○村上恭一君 ソレデハ現行規定ハ分リマシタカラ、改正案ニ移リマス、此ノ改正案ニ依リマス、保險金額ヲ受取ルベキ者ハ「被保險者又ハ其ノ遺族」トアリマス、是ハ被保險者ガ生存セル時ハ被保險者ヲ以テシ、被保險者ガ死亡セル時ハ其ノ遺族ヲ以テスル、斯ウ云フ意味ニ解シテ宜シイデスカ

○政府委員(前田權君)

左様デゴザイマス
○村上恭一君 其ノ後段ノ場合、被保險者ガ死亡セル時ハト云フコトハ、被保險者ノ生存中ニ一定ノ年限ニ達シテ保險金額ヲ拂渡サルベキモノトナッタ、然ルニ其ノ拂渡ノ手續中ニ被保險者本人ハ死亡シテシマッタ、斯ウ云フ場合ニハドウナルノデスカ、ソレハ矢張り被保險者ヲ以テ受取人トスルト云フノデアリマス、サウシテ其ノ權利ハ法律上ノ家督相續人又ハ遺產相續人ガ之ヲ繼承スルト云フコトニナリマス、又ハ其ノ被保險者ガ死亡シタノデ其ノ遺族ガ受取人トナルト云フコトニナリマス、其處ヲ伺ヒタイ

○政府委員(前田權君)

サウ云フ場合ニハ既ニ保險事故ガ發生ヲ致シテ居ルノデゴザイマシテ、受取ルベキ者ハ確定ヲ致シテ居リマスカラ、從ヒマシテ其ノ被保險者ノ相續人ガ民法ノ規定ニ依リマシテ受取人ニナルノデアリマス

○村上恭一君

ソレハ被保險者本人ガ自ラ此ノ金額ノ拂渡ヲ請求シタ請求後ニ本人ガ死亡シタ場合ハサウデス、マダ請求モシナ

イ内ニ死ンデシマッタ、併シナガラ保險金拂渡ノ原因ハ發生シテ居ルト云フ場合モ同様デスカ、局側ノ取扱ガ遅レテ居ル内ニ本人ガ死亡シタ場合ハソレハ分リマス、本人ノ申出ガ遅レテ居ル内ニ本人ガ死ンデシマッタト云フヤウナ場合ニモ同様ニ取扱フト云フヤウニ御解釋ニナリマス

○政府委員(前田權君)

矢張り權利ガ確定シテ居ルノデアリマスカラ、請求ガ遅レテ居ルト云フコトデアリマスカラ、矢張り相續人ガ受取ルベキモノダト思ヒマス

○村上恭一君

ソレカラ遺族デアリマスガ、遺族ノ範圍及順位ハ勅令ヲ以テ定ムト云フコトニ付キマシテハ、先刻大體ノ御答辯ガアリマシタ、特ニ私ガ觸レテ伺ヒタイノハ、世間デ申シマス内縁ノ妻デアリマス、此ノ關係ニ於テハドウ御取扱ヒニナル御意嚮デスカ

○政府委員(前田權君)

配偶者ト同一ニ取扱ヒタイト思フノデアリマス
○村上恭一君 一應ソレデケデアリマス
○黒田英雄君 簡易保險ノ非常ニ發達シテ參ッテ居ルコトハ誠ニ御同慶デアリマス、此ノ第四條ノ第一項ノ七百圓ヲ千圓ニ改メルト云フコトモ私結構ダト思フノデスカ、只今迄伺ッテ居ル所ニ依リマスルト云フト、簡易生命保險ノ發達ニ努力スル熱心ノ餘リカモ知レマセヌガ、郵便局アタリデ、色々方々カラ勸誘サレルノデ一人ノ被保險者ガ數口ニ互ッテ其ノ結果ガ現行ニ於テハ七百圓ヲ超過スルト云フコトモ往々ニアルト云フコトヲ伺ッテ居ルノデス、事實カドウカ知リマセヌガ、ドウモ伺ッテ居ル所ニ依ルト事實ノヤウデアリマスガ、サウナルト云フト、第四條ノ第二項ニ依ッテ超過シ

マスト云フト、ソレハ前項ノ七百圓ニ制限サレル結果、被保險者ハ色々ノ勸誘ヲ受ケテ保險ニ加入シテ居リマスガ、豫期セザル利益ヲ被ルコトニナルト思フノデアリマス、ソレニ付テモ色々ナ風説ガアリマスガ、是ナドハ餘リ熱心ニ勸誘サレル結果、サウ云フコトガ起ッテ來テ、被保險者ノ方デハ法律上ニ依リマスレバ測ラザル利益ヲ受ケルト云フヤウナ結果ニナル、サウ云フ事實ハ絕對ニアリマセヌカ、或ハアリトスレバ今後ドウ云フ風ニ御考ヘニナルカト云フコトヲ伺ヒタイノデス、此ノ盛ラレマシタ七百圓ノ制限ナドモ色々ナ關係ガアルヤウデアリマスガ、ソシナコトハ申上ゲヌデモ宜イノデスカ、只今申上ゲタヤウナ點ニ付テ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(景山準吉君) 只今ノ御尋ニナッテ居リマス制限ヲ超エタモノハ絕對ニナイカト云フ御話デアリマスガ、是ハ遺憾ナガラ間々發見スル次第デアリマス、發見致シマシタ場合ニ於キマシテハ、先ヅ初メカラ申シマス、御承知ノ通り簡易保險ハ、二百五十圓カラ三百五十圓、四百五十圓、七百圓ト段々上ッテ參リマシテ、サウシテ幾口モ入ッテ戴クト云フコトニナルノデアリマス、ソレデ最近ニ於キマシテハ勸誘致シマス時ニ、從來ドウ云フ契約ニ御入リニナッテ居リマスカト云フコトニ付キマシテ、證書ナリ見セテ戴キマシテ、十分保險金額ヲ超過シナイヤウニハヤッテ居ルノデアリマスガ、中ニハ行キ違ヒガアリマシテ、サウ云フ場合モ間々アルノデアリマス、サウ云フ場合ハ契約ヲ締結スル前ニ發見致シマスレバ、ソレハ契約ヲ致シマセヌデ、又契約ヲ締結致シマシタ後ニ其ノコトヲ發見致シ

マスト云フト、ソレハ前項ノ七百圓ニ制限サレル結果、被保險者ハ色々ノ勸誘ヲ受ケテ保險ニ加入シテ居リマスガ、豫期セザル利益ヲ被ルコトニナルト思フノデアリマス、ソレニ付テモ色々ナ風説ガアリマスガ、是ナドハ餘リ熱心ニ勸誘サレル結果、サウ云フコトガ起ッテ來テ、被保險者ノ方デハ法律上ニ依リマスレバ測ラザル利益ヲ受ケルト云フヤウナ結果ニナル、サウ云フ事實ハ絕對ニアリマセヌカ、或ハアリトスレバ今後ドウ云フ風ニ御考ヘニナルカト云フコトヲ伺ヒタイノデス、此ノ盛ラレマシタ七百圓ノ制限ナドモ色々ナ關係ガアルヤウデアリマスガ、ソシナコトハ申上ゲヌデモ宜イノデスカ、只今申上ゲタヤウナ點ニ付テ伺ヒタイト思ヒマス

マシタ場合ニ於キマシテハ、七百圓ヲ超
エテ居リマスル部分ニ付キマシテハ、是ハ
無効トシテ取扱ヒマシテ、保險金ヲ返スト
云フコトニ致シテ居リマス、又保險金ヲ支
拂ヒマスル場合ニ於キマシテサウ云フコト
ヲ發見スルト云フコトモ皆無デハナイノデ
ゴザイマスルガ、サウ云フ場合ニ於キマシ
テモ同様ノ措置ヲ致シテ居リマスガ、今後
ニ於キマシテハ此ノ法律デ制限ガ決メラレ
テ居リマスル以上、其ノ制限ヲ超エテ幾ツ
モ募集スルト云フコトハ何ト申シマシテモ
宜シクナイコトデゴザイマスルカラ、遞信
省ノ方ニ於キマシテハ十分ニ從業員ヲ訓練
指導致シマシテ、サウ云フコトガナイヤウ
ニ取計ラッテ行キタイ、斯様ニ存ジテ居ル
次第デアリマス

○竹下豐次君 今ノ問題ニ關聯シテ御尋ネ
致シタイノデゴザイマスガ、七百圓ヲ千圓
ニ、三百圓程御上ゲニナルト云フコトニ付
キマシテハ、或ハ國民ノ貯蓄高ガ近頃相當ニ
殖エテ居ルカラト云フヤウナ計數ノ基
礎ヲ御認メニナリマシテ、斯ウ云フコトニ
ナッテ居ルノデアリマセウカ、ソレトモ唯
大綱ミニア三百圓位上ゲタラ宜カラウト云
フ見當デゴザイマセウカ、若シ計數的ニ統
計ガ主ニナッテ御立デニナッタト云フコトデ
アリマスルナラバ、ソレヲ御示ヲ願ヒマス

○政府委員(總員詮三君) 物價騰貴ノ割合
ニ應ジテ上ゲタト申ス譯デモナイノデゴザ
イマシテ、實ハ簡易保險ノ方ダケカラ考ヘ
マスレバ、千圓ヨリカモモウ少シ上ゲタイ
譯ナシデゴザイマス、勞働者ヤ其ノ他ノ所
謂庶民階級ト申シマスカ、其ノ方ノ收入ナ
ド、又ソレ等ノ人々ノ支拂ッテ居ル生活費
ナドノ方カラ申シマス、前ニ七百圓ニ上

ゲマシタ當時ニ比較致シマシテ、ソレカラ
七百圓カラ千圓ニ上ツタヨリカモモト増シ
テ居ルノデゴザイマス、從ッテソレダケノ
比率ヲ考ヘレバ千圓ヲ遙カニ上廻ッテモ
ノ額ヲ決メタイノデスケレドモ、是ハ民間
保險會社ノ方トモ關聯ガアリマスモノデス
カラ、著シクコナラノ方ノ都合ダケヲ考ヘテ
上ゲルト云フコトモ穩當デナイト云フヤウ
ナ譯デ、何ト申シマセウカ、極ク内輪ニ、
併シ簡易保險ノ方トシテ上ゲナケレバ困ル
ト云フ程度デ、千圓ト云フモノヲ選ビマシ
タヤウナ譯デ、今ノ御尋ネカラ見レバ、結
果ニ於キマシテハ、物價ナドガ上ツタノト
比例シテ居ラナイ、大綱ミト云フコトニナ
リマセウガ、結果ニ於テハサウナル譯デス
ケレドモ、今ノ物價ナドノ上リマシタノモ
大イニ判斷ノ資料ニハ入ッテ居ル譯デゴザ
イマス

○竹下豐次君 今ノ御説明デ了承致シマシ
タノデゴザイマスガ、實ハ私モ物價ノ騰貴
ノ率ト云フモノガ餘程高イノデゴザイマシ
テ、惡イコトデアリマスケレドモ、閣下引
ト云フコトヲ實際見マス云フト、相當ニ
上ツテ居ル、逆ニ言フト貨幣價值ガウント
下ツテ居ル、一方國民ノ貯蓄ノ増加モ亦相
當ニ殖エテ居ル、地方ノ百姓ナドノ懷ロエ
合ヲ見マシテモ相當ニ好イヤウデアリマ
ス、ソレデモモウ少シ高ク引上ゲテ、貰フ方
ガ實際ノ狀況ニ適スルノデハナイカト云フ
コトヲ考ヘテ居ッタノデアリマスガ、今ノ
御説明デ了承致シマシタ、尙此ノ後サウ云
フ機會ガ到來致シマシタナラバ適當ニ御上
ゲ下サレバ宜イト考ヘテ居ル次第デアリマ
ス

○男爵益田太郎君 チョット參考ニ伺ヒタ
イノデアリマスノデスガ、政府ノ保險事業
ト云フモノヲ御始メニナツタ抑、ノ頃ハ、大
分世間ニモ懸念ト申シマスカ、様々ナ議論
モ聞カサレタコトモアルヤウニ記憶致シテ
居ルノデアリマス、例ヘバ七百圓ヲ千圓ニ
上ゲルト云フ、此ノ保險金額ナドニ付キマ
シテモ、今政府委員ノ御話ノ中ニモチヨッ
ト御觸レニナリマシタガ、政府ノ御見解デ
ハ全然民間ノ此ノ生命保險事業ト云フモノ
ニハ何等ノ影響ヲ起サスモノデアルト云フ
御見込デアリマスカ、其ノ點ヲチヨット承
リタイト思ヒマス

○政府委員(總員詮三君) 七百圓ガ千圓ニ
上ガレバ全然關係ガナイトハ申セヌカト
思ッテ居リマス、ソレハ今迄ノト申シマセ
ウカ、ズツ從來溜ッテ來テ居リマス民間ノ
生命保險ノ契約金額ト云フモノハ千圓邊ノ
處ガ相當アリマスノデ、最近ニ於キマシテ
ハ、新シイモノトシテハサウ云フ金額ガ少
クナッテ參ッテ居リマスケレドモ、マダ貨幣
價值ノ高イ時代ニ締結シタモノニハサウ云
フ所ノモノガ澤山アリマスノデ、ソレデ今
度新シク入ル者ガマダ其ノ情性デ千圓ト云
フ處モアリマスモノデスカラ、其ノ邊ノ處
ハ兩方ノ共管區域ト云フヤウナコトニナリ
マスノデ、影響ガ全然ナイト云フコトハ考
ヘテ居リマセス、其ノ影響スル處ハ非常ニ
今日デハ薄クナッテ居ルト云フコトモ言ヘ
ルト思ヒマス、各保險會社ノ方ノ整理モ段々
ニ進ンデ參ッテ、小サイ會社ナドガ大キナ會
社ニ統合サレタリナドシテ參ッテ居ルヤウ
デアリマス、此ノ趨勢ハ行ク／＼ハ濃化サ
レルコトト考ヘテ居リマス、從ッテ大キナ
民間會社ト致シマス、マア千圓ヲ漁ル
ト云フヤウナコトハ少ナクナリマセウシ、

又同時ニサウ云フ風ナ小サイ處ヲ擲フノ
ハ、民間會社ノ方ノ使命デハナイトモ考ヘ
テ居リマス、旁、殊ニ此ノ簡易生命保險ノ
方デハ月掛ヲ以テ掛金ヲ取リ立テ、居リマ
スガ、月掛掛金ト申シマセウカ、サウ云フ
方面ハ民間ノ大キナ生命保險ノ方ト之ヲ競
爭スルト云フコトハ性質的ニハマアナイト
思ッテ宜シイト思ヒマスガ、民間會社ノ方デハ
隨分小サイ處ヲ今迄ハ漁ッテ居リマシテ、中
ニハ月掛ヲ始メタト云フヤウナ會社モアリ
マスケレドモガ、寧ロ此ノ月掛ヲヤリマス
ニハ、簡易生命保險ノ如ク全國一萬幾ラノ
郵便局ヲ自由ニ使ッテ、郵便局員ガ郵便配
達ヲヤリナガラ序デニヤルト云フヤウナ、
サウ云フ安イ費用デ澤山ノ人ヲ使ヘル處
ト、民間會社ガ改メテ月掛ニ澤山ノ人ヲ使
ヒ、費用ヲ使フノトデハ、其ノ全體ノ費用
ガ比較ニナリマセヌノデアリマスカラ、民
間會社ノ方デソレヲヤリマス、結局ハ不
健全ニナル處ガ多分ニアリマスノデ、サウ
云フヤウナコトカラ先ツ民間會社ノ方デ有
力ナ會社デアリマスレバ、月掛ナドヲセズ
ニ、一年分、或ハ半年分ト云フヤウナ保險
金ヲ取ル方ガ、從ッテ金額モ、大キイ金額デ
契約ヲスルト云フヤウナ方ヘ向イテ參ッテ
居ル譯デアリマシテ、實際ノ結果ニ於テハ
大シタ抵觸ハナイト云フコトガ考ヘラレマ
スノト、尙今度千圓ニ上ゲマシテモ月掛ノ
金額ノ半端ニナル關係カラ致シマシテ、例
ヘバ九百九十何圓ト云フヤウナモノニナリ
マシテ、千圓ガチヨット缺ケルノデアリマス、
民間ノ方ハ千圓ト云フ聲ヲ聞クノガ……千
圓單位ニナルノガ多イノデゴザイマスカ
ラ、兩方抵觸ハナイト考ヘテ居リマス

○男爵益田太郎君 尙今一ツ伺ヒマスガ、

民間ノ生命保險事業ニ關シマシテハ、株式會社ノコトデアリマスカラ、此ノ成績ナドモ公開サレテ分ツテ居リマスガ、今日迄七百圓時代迄ノ政府ノ保險事業ト云フモノハ結果ニ於テドウ云フコトニナツテ居リマスカ、矢張り政府ガソコデ責任ヲ持タレテ國民ノ福祉ヲ圖テオイデ下サルコトハハッキリ分ツテ居リマスガ、一ツノ事業トシテ數字的ノ結果ト云フモノガドウナツテ居リマスカ、若シモ惡ケレバ千圓ニ延バセバ延バス程結果ハ惡クナツテ參ル譯ダラウト思フノデアリマス、其ノ所ヲチヨット參考ニ承リタイト存ジマス

○政府委員(堀貝詮三君) 全體ノ結果ヲ一口ニ申上ゲマス、チットモ惡クナツテ居ラスノデゴザイマス、ソレハ斯ウ云フ關係ガアリマス、此ノ簡易保險ノ方デハ現在ハ民間保險ノ方デモ左様デゴザイマスガ、諸種ノ被保險者ノ爲ノ福利施設ヲヤツテ居リマス健康相談所ノ如キ是デアリマスガ、被保險者ノ爲ニ醫者ヲ以テ診斷ヲ致シタリ、簡易ナ治療ヲ致シタリスル施設、其ノ他臨時の施設ヲ幾ラモ被保險者ノ爲ニ致シテ居リマスガ、一方經營ノ方ニ餘裕ガ生ジマス其ノ方面ニ多クヲ費スト云フヤウナヤリ方デアリマシテ、全體ヲ營利主義デヤツテ居リマセヌノデ、全體ノ算盤ガ持テ、基礎ガ安全デアル限リニ於テハ、多少ソコニ餘裕ガ生ジレバ、サウ云フ福利施設ヲヤルト云フコトニ振り向ケテ居リマス、更ニソレ以上ニウマク運用ガ……積立金ノ運用ナドガ非常ニ有利ニ行キマスレバ、保險料ナドヲ下ゲルト云フヤウナコトモ考ヘラレマスシ、又被保險者ニ割戻金ノ形デ割戻スト云フコトヲヤルトモ考ヘラレマスガ、又サ

ウ云フコトヲ計畫モ致シテ居リマスケレドモ、御承知ノ通りニ運用ニ付キマシテハ昔ヨリ段々ニ運用利廻ガ實際ニ於テハ低クナルト云フ情勢デアリマスルカラ、思フニ委セヌ點モ餘程アリマスケレドモ、事業全體ハサウ云フ風ニシテ全體ヲ何分何厘ニ廻シテ行ケバ、ソレデ支拂ニハ統計的ニ見テ差支ガナイト云フコトガ考ヘラレマス、其ノ何分何厘……御承知ノヤウニ豫定利率ト申シテ居リマスガ、其ノ豫定利率ニハ必ズ達スルヤウニ努力シテ運營致シテ居リマス、餘裕ガアレバ福利施設ニ持ツテ行クト云フコトニ致シテ居リマスルヤウナ譯デ、從ツテハ個人經營ノヤウニ非常ニ儲カルト云フコトモアリマセヌノデ、基礎ハ非常ニ確實デ危ナゲガチットモナイト云フコトニナツテ居リマス

○委員長(伯爵橋本實斐君) 他ニ御質問ゴザイマセヌカ

○子爵大河内輝耕君 チヨット伺ヒマスガ、今益田委員ノ御質問ニ對シテ御答ガアツタノデスガ、年々ノ餘裕金ハ幾ラ位デセウカ

○政府委員(前田權君) チヨット計數ヲ申上ゲマスガ十四年度ハ二百五十萬圓、十五年度ガ三百六十萬圓デゴザイマス

○子爵大河内輝耕君 運用ハドンナモノニ運用サレテ居リマスカ、具體的ニ伺ヒタイ、何ガ幾ラ、何ガ幾ラ……

○政府委員(堀貝詮三君) 參考トシテ御配付致シマシタ簡易生命保險法中改正案要旨ト云フモノノ十九頁第五表簡易保險積立金運用現況ト云フモノガ載ツテ居リマスガ、是ハ現在ノ積立金ノ運用デゴザイマス、ソレカラ今ノ餘剩金ト申シマセウカ、ソノ分ダケノ運用ト云フモノハ、此處ニハ載ツテ

居リマセヌ

○子爵大河内輝耕君 只今ノ後ノハ宜シウゴザイマスガ、是デドレ位ノ利率ニ廻リマスカ

○政府委員(前田權君) 十五年度ニ於キマシテハ運用ノ利廻ハ四分七毛位ニナツテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 大變細カイコトヲ伺フヤウデスガ、私全然存ジナイモノデスカラナンデスガ、此ノ運用ノ方法ハ法律デ定マツテ居リマスカ、ソレトモサウ云フコトハナクシテ唯簡易保險局ノ隨意ニヤレル、斯ウ云フコトニナツテ居リマスカ

○政府委員(前田權君) 大體積立金ガ年々殖エテ參リマスガ、是ガ全部厚生大臣ノ管理ニ屬シテ居リマシテ、ソレヲ運用致シマス場合ニハ、勅令ニ依ツテ決定サレテ居リマス所ノ運用委員會ニ諮問致シマシテ、ソレニ依リマシテ運用致シテ居ルヤウナ次第デアリマス

○子爵大河内輝耕君 是ハ大體社會政策ノ方ニ放資サレルト云フヤウニ聞イテ居ルノデスガ、今デモサウ云フヤウナ方針デオヤリニナツテ居ルコトニ考ヘテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(堀貝詮三君) 所謂社會政策ト申スバカリデモゴザイマセヌガ、サウ云フ方面ニ多分ニ持ツテ行クト云フ考ヲ持ツテ居リマスカラ、現在デハ御承知ノヤウニ公債ヲ持ツ部分ガ非常ニ多ウゴザイマシテ、今ノ豫定利率トノ關係カラ致シマシテ、多少有利ニ廻サネバナラナイ事情モアリマス、從ツテコ、一二年バカリ株式ナゾモ是ハ多額デハゴザイマセヌケレドモ、稍、利廻ノ好イ國策會社ノ方面ノ株式ナゾヲ持ツヤウ

ナコトニ致シテ居リマス、社債ニモ放資シテ居ルト云フヤウナコトモアリマスシ、又地方團體ナドノ需要ニ應ジテ居ルト云フヤウナコトモアリマスガ、各方面ニ持ツテ參テ居リマスケレドモ、全體カラ考ヘテ見マスルト矢張り社會的ト申シマセウカ、又ハ公ノ方面ニ使フト云フコトヲ心掛ケテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 今度別ノコトヲ伺ヒマスガ、民間トノ關係ガ出マシテ、民間ノ方ニハ影響ガナイコトハナイト云フケレドモ、併シ大シタ影響ハナイダラウト云フ御答ヘノヤウデシタガ、伺ツテ見ルト金額ニシテ何デモ千圓以下ト云フト、民間ノ方デハ二十四「パーセント」位占メテ居ル、大分大キナモノダラウト思ヒマス、大キイ小サイハ其ノ人ノ見様デスカラ宜シイトシテ、民間デヤル此ノ經費ト、ソレカラ簡易生命保險デヤル經費ト、千圓位ノモノヲヤルノニ事務費ヲ募集費ヤ、色々要リマセウガ、ドノ位ノ割ニナツテ居リマスカ、ドノ位國家デヤルト安クナリマスカ、御調ハアリマセヌカ

○政府委員(堀貝詮三君) 只今的確ノ數字ヲ覺エテ居リマセヌガ、民間ヨリハ餘程安クナツテ居ル積リデアリマス、ソレハ民間ハ御承知ノ付加保險料トシテ取ツテ居リマスケレドモ、其ノ付加保險料ガ全部經費ニ當テラレテ居ルカドウカ存ジマセヌケレドモ、其ノ付加保險料ニ比較シテ見マス、官營ノ簡易保險ノ方ガ遙カニ下ノ筈デゴザイマス、數字ハハッキリト覺エテ居リマセヌ

○政府委員(前田權君) 私カラ申上ゲマス、簡易保險ノ運用利率ハ一割五分八厘デス、民間保險ノ方ハ大體五大會社ダケデ調ベタノデゴザイマスガ、其ノ方ハ一割七分九厘

位ニナッテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 サウシマスト千圓迄ノモノハ當然ノ結果簡易保險ニ皆來ルト云フヤウニ考ヘラレマスガ、サウ云フ風ニ解釋シテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(編員詮三君) 見込デアリマスガ、御承知ノヤウニ民間保險ニ致シマシテモ、簡易保險ニ致シマシテモ、或程度勸誘ノ結果入リマスモノデスカラ、民間ノモノデモ子弟ガ其ノ保險會社ニ入ッテ居ルカラス、サウ云フヤウナ事情デ入リマス者ハ、今ノ計算ダケデハ參ラヌカト思ッテ居リマス、從ッテ其ノ實際ノ結果ガドノ程度ニドウナッテ居リマスカ、チョット判斷ニ苦シム所ガアリマス

○子爵大河内輝耕君 將來ノコトハソレデ宜シウゴザイマスガ、今迄ノ實績デ兩方共同ノ管轄ニナッテ居ル所ハドノ位ノ配分ニナッテ居リマスカ、何割位迄民間デ、何割位ガ國ノ方デ……

○委員長(伯爵橋本實斐君) 少々御待ヲ願ヒマス

○公爵一條實孝君 私中座ヲ致シマシテ相濟マスノデスガ、先程急イダモノデスカラ、其ノ儘ニシテ置キマシタノデスガ、此ノ保險金受取人ト云フ問題ハ、是ハ民間ノ保險會社ニモ自ラサウ云フ場合ハ影響ガ起ッテ參リマスガ、官デ斯ウ云フコトヲ勅令デ御決メニナルト云フト、民間ノ方ヘモ矢張りゴタノスルヤウナ場合ガアリ得ルノデヤナイカ、ドウ云フ御見込デスカ

○政府委員(編員詮三君) 民間ノ方モ只今主管ノ者ガ居リマセヌノデ何デスガ、自然サウ云フヤウナ結果ニナル譯デアリマスガ

民間ノ方ト、ソレカラ此ノ簡易保險トハ規定ガ違ヒマス、此方ノ方ハ法律デ、今ノ問題ニナリマシタヤウニ被保險者ニ拂フ、若シ受取人ガ指定シテナケレバ遺族ニ拂フト云フヤウナ明定ガアリマスカラ、ソコデストント死ニマシタ場合ニハ何處ヘ行クト云フヤウナ問題迄一緒ニ起ッテ參リマス譯デスガ、民間ノ方ニハ民事規定デ行ッテ居リマスカラ、サウ云フヤウナ規定ガナイモノデスカラ、各會社ノ約款ナド決メテ參ルモノト思ヒマス、デスカラ個別的ニソレヲ調ベタモノハ私ノ方ニハアリマセヌカラ、正確ナ御答ハ出來マセヌケレドモガ、多分問題ハ起ラナイト思ッテ居リマス

○公爵一條實孝君 影響ハナイノデスナ

○政府委員(編員詮三君) はい

○政府委員(前田權者) 只今大河内委員ノ御質問ノ民間保險ノ千圓未満ノ契約ガ何「パーセント」位アルダラウカ、斯ウ云フ御質問デアリマスガ、是ハ千圓ノ保險契約ト致シマシテハ、十「パーセント」位アリマス

○子爵大河内輝耕君 チョット私ノ言ヒ方ガ惡カッタノデ、金額トシテ十「パーセント」位今迄アルト云フコトニナッテ居ルヤウニ同タノデアリマスガ、私ノ言フノハ今迄ハ七百圓ダツタ、七百圓以下デモ民間デモ取ッテ宜イコトニナッテ居ルノダラウト思ヒマスガ、其ノ割合ガドノ位ニ民間ニ行ッテ居ルノデアアルカト云フコトデアリマス

○政府委員(前田權者) 十五年度ノ民間保險ノ契約ノ件數ハ、民間保險ニ於テ千圓未満ノモノハ三十萬件バカリアルノデアリマス、其ノ「パーセント」ハ千圓契約カラ、千圓以上ノモノ等ヲ含メマシテ、百分比ハ千圓未満ノモノガ十「パーセント」アル、斯

ウ云フ譯デアリマス

○子爵大河内輝耕君 サウシマスト、大部分ノモノハ官營ニシテ居ル、斯ウ云フ風ニ了解シテ宜シイノデアリマスカ、今迄サウ云フコトニナッテ居ルノデスカ

○政府委員(前田權者) サウ云フ意味デアリマス

○子爵大河内輝耕君 モウ一ツ伺ヒマスガ、先キノ順位ノ御話ハ大分承テ居ルノデスガ、非常ニ重要ナ問題デ、社會上、又經濟上カラ言ッテモ是ハ忽セニスルコトハ出來ナイノデアリマス、無論是ハ出來ルコトナラ法律ニ規定スベキモノデアリマスガ、便宜上勅令ニ御譲リニナルト云フノハ已ムラ得ナイト思フノデスガ、伺ヒ損ヒカモ知レマセヌガ、マダハキリ決ッテ居ナイト云フコトデアリマスガ、此ノ法案ヲ議スル上ニ於テサウ云フコトハ大體ハ決メテ置キタイト思フ、政府ノ御見込ヲ伺ッテ置キタイト思フノデスガ、如何デセウカ、此ノ議案ガ通ル迄ニ一ツ確カリシタコトヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(編員詮三君) 承知致シマシタ、大體現在ノ恩給ノ受取人トカ、官吏ヤ軍人ノ恩給ニモ同様ナモノガアリマスシ、ソレカラ労働者ノ災害扶助ノ扶助金ノ受取人ニモ同ジヤウナ規定ガアリマスシ、大體サウ云フ風ニ參リタイト云フ考デ今居リマスガ、早速ニ肚ヲ決メマシテ、此ノ委員會ガ濟ミマス迄ニハ申上ゲルコトニ致シマス

○委員長(伯爵橋本實斐君) 他ニ御質疑ハアリマセヌカ

○村上恭一君 モウ一ツ伺ヒタイノハ、成人保險ノ最低加入年齡ヲ引下ゲル點デアリマスガ、現行法ノ十二歳ヲ改正シ

テ十歳ニスル、此ノ理由トシテ此處ニ書イ

テアリマスノハ、是等年齡層ノ保險保護ヲ厚クスルト云フコトハ、拂渡サル、保險金額ガ多クナルト云フコトヲ意味スルコトト思ヒマスガ、是ト共ニ浮動購買力吸收ノ一助タラシメルト云フコトハ保險料額ガ多クナルト云フコトヲ意味スルモノト思ヒマス、サウシタ改正ガ此ノ官營事業ノ經濟ニドウ云フ影響ヲ及ボス御見込デアリマスガ、碎イデ申セバ儲カル御見込デスカ、或ハ多少損ヲシテモヤルト云フ御見込ナンデスカ

○政府委員(編員詮三君) 此ノ成人保險ノ年齡ヲ引下ゲマス、簡易保險ヘ入ル者ガ多クナル結果ニナリマス、ソレデソノ結果簡易保險ノ收入ガ全體保險料ノ入ッテ來マズ額ガ増シテ來ルト云フコトニナリマスノデゴザイマス、ソレガ多クナル割合程ハ事務費ニハ要ラス譯ナノデゴザイマシテ、早クカラ入ラシテ、ズット後カラ保險料ヲ取ッテ參リマスガ、年齡ガ上ノ者カラ入レテ行ケバ、全體ノ數ガ少イガ、早クカラ入レバ後ハ唯取立デダケデスカラ、勸誘ノ爲ニ餘分ノ人ヲ使ッカリシナクテモ濟ムト云フヤウナ譯デ、言ヒ換ヘレバ保險料ガ澤山増シテ來マシテモ、其ノ割合ニ人手ヲ増シタリ、時間ヲ多ク使ッカリシナクテモ濟ムコトニナリマスノデ、結果ハ其ノ事務費ガ保險料收入ニ對シテ、割合ガ少クナルト云フコトニナリマスノデ、僅カナ所デアリマスケレドモ、サウ云フ結果ニナリマス、ソレカラ早ク保險ニ入ラセシム關係デ、ソレデ今ノ浮動購買力ヲ、此ノ際多ク吸收スルト云フコトニ役立ツト云フコトニモナッテ參リマス、小兒保險ノヤウナモノデアレバ、保險料ガ高クナッテ參リマシテ、ソレハ被保險

者ノ方面ニハ不利益ト云フコトニナリマス、ソレデスカラ極ク子供ノ時カラ成人保險ニ入ルト云フコトニナリマス、其ノ者ニ利益ニナリマス、今申シマシヤウニ成人保險ニ付キマシテハ、サウ云フヤウナ點ガ利益ニナルト思ッテ居リマス

○男爵益田太郎君 今一ツ伺ヒタイト思ヒマスガ、外國ノ生命保險ノ状態ハ兎モ角モト致シマシテ、日本ニ於ケル生命保險ノ民間會社ノ模様ヲ見テ見マス、一言デ申シマス、寧ろ生命保險其ノモノデハ引合テ居ラヌヤウデアリマス、然ルニ世ノ中ノ株式會社ノ中デ、一番價值ヲ持ッテ居ルノハ御承知ノ通り生命保險會社ノ株ガ高イ、ソレハナンデアルカト云フト、詰リ零細ナ金ヲ被保險者カラ集メテ其ノ投資ノ結果ニ依ッテ、利潤ガ生レテ來ルヤウニ考ヘラレルノデス、生命保險事業其ノモノノ計算カラ言ウテ、或ハ見込ヲ立テテ居ル死亡率程、事實ノ死亡率ハ達シテ居ラスト云フ、ソコニハ幾ラカマダ「マージン」ガアルノカモ知レマセスガ、外國ノ生命保險事業ナドト違ッテ、エライ金ヲ掛ケテ勧誘シテ、泊リ掛ケデ地方迄出掛ケテ行ッテ、説得ヲサセナケレバナカ、入ラスト云フヤウナノガ實狀デアリマス結果デアリマセウカ、生命保險其ノモノデハ儲カッテ居ラヌヤウニ私ハ考ヘルノデゴザイマスネ、ソコデチヨット私ガハッキリシテ居ラナイ點ハ、例ヘバ今度ノ御提案ノ十二歳ヲ十歳ニ引下ゲルト云フヤウナ問題ニ關聯シマシテ、詰リ非常ニ危險ガ殖エルヤウナ氣ガスルノデゴザイマス、被保險者ノ衛生狀態ト言ヒマスカ、健康狀態ト言ヒマスカ、「リスク」ガ一方ニ非常ニ殖エルヤウナ氣分ガスルノデアリマス、而モ

ソレヲ一々診察シテ、丁寧ニ民間會社ノヤウニオヤリニナル組織デヤナイヤウニ承ッテ居リマスガ、保險金額ノ「リミット」ヲ上ゲルシ、ソレカラ年齢ノ方カラ言フト、寧ろ引下ゲルノデアリマスカラ、從ッテドウモ「リスク」ガ増スヤウナ心持ガシテナラスノデスガ、ソレデ矢張り何ンデゴザイマスカネ、此ノ事業ト云フモノガ今日迄モ、ウマク經營ノ出來ルモノナンデアリマスカネ、非常ニ「リスク」ガ多イヤウニ自分トシテハ考ヘラレルノデスガ……

○政府委員(總員詮三君) 只今ノ年齢ヲ引下ゲル點ダケデハ危險ガナイト思ッテ居リマス、ソレハ只今御話ニモアリマシヤウニ、例ノ死亡ノ年齢表ナンデアリマスガ、其ノ統計ヲズツト探ッテ見マス、子供ノ時分ガ死亡率ガ非常ニ多イノデゴザイマスガ、此ノ十二歳ト云フ所ガ事實上ハ餘リ堺目ニナッテ居ラスノデス、十歳位ガ堺目ニナッテ居ルノデアリマス、今其ノ十二歳デ簡易保險ヲヤッテ居リマスガ、之ヲ十歳ニ下ゲマシテモ、死亡ノ率ニ付テハ餘リ變リガアリマセモノデスカラ、此ノ點ハ事業ノ方ニ影響ナイト見テ宜イノデヤナイカト思ヒマス、只今ノ御話ニアリマシタ七百圓ヲ千圓ニ上ゲレバ、ドウモ保險事業其ノモノデ儲カラスモノナラ、儲カラヌ分ヲ多クスルデヤナカラウカト云フヤウナコトデアリマシタガ、是ハ非常ニ私等ノ方デモ考ヘマシテ、サウ云フヤウナコトガアッテハ困ル、事業其ノモノニ及ボス影響ガ、惡影響ガアルノデハ困ル、ト云フコトヲ、是ガ共ニ民間業者ノ方ニ影響ヲドノ位及ボスデアラウカト云フヤウナ點、此ノ二ツハ非常ニ綿密ニ研究致シマシタ譯ナンデゴザイマスガ、諸般ノ統計ヲ探ッテ見

マシテ危ナケハナイ、事業其ノモノニ危ナケハナイト云フ結論ヲ得マシタノデ、此ノ提案ヲ致シヤウナ譯デアリマス、尙生命保險ノ方ニ關シマシテハ、私ノ方ノ所管デゴザイマセヌデ、大藏省ノ方ノ擔當ノ局長ガ御見エニナッテ居ルヤウデアリマスカラ、其ノ方ノ關係ハソチカラ申上ゲタイト思ヒマス

○委員長(伯爵橋本實斐君) 他ニ御質疑ゴザイマセヌカ

○男爵益田太郎君 今一ツ參考ニ是亦承リタイト思ヒマスガ、普通ノ民間ノ生命保險會社ニ保險ヲ頼マウト云フ時分ニハ、ナカナカ嚴密ナ健康狀態等ヲ調査ノ上デナケレバ、契約ハ會社トシテモシタイノデセウケレドモ、一方「リスク」ノ點カラ嚴重ニ警戒シツ、契約ヲ欲シガッテ居ルヤウニ見受ケマスガ、チヨット政府ノオヤリニナッテ居ル生命保險事業ト云フモノハ、其ノ點ニ付テハ趣ヲ異ニシテ居ルヤウニ見受ケマス結果、今ノ年齢ニ關シマシタ點ダケデモ、申セバマア早イ話ガ、弱イ子供ダト早ク生命保險ヲ附ケテ、一ツ間違ッテモ金ニナルヤウニシタイト云ツヤウナ、詰リ何ンデスネ、政府ニ取ッテハ非常ニ「リスク」ガ多イ傾向ガアルノデヤナイカト思フノデスネ、民間事業ト違ヒマシテ、子供バカリニ限リマセスガ、直グニ死ニサウダカラ簡易生命保險ヲ御願ヒシタイノダト云フヤウナ傾向アルノデハナイデセウカ、ソレヲ參考ニ承リタイト思ヒマス

○政府委員(總員詮三君) サウ云フノヲ專門語デ選擇申シ居テマシテ、非常ニ其ノ點ハ心配致シタデアリマス、ソレデ簡易保險デモ特ニ健康診斷ナドハシナイト云フダケデ、ドンナニ死ニサウナモノデモ保險ニ取ラネバナラスト云フコトニナッテ居ラスノデアリマスケレドモ、無審査デハアリマスケレドモ、苟モ申込マレタナラバ今死ヌノガ見エテ居ル、病ンデ居ル最中デモ取ラチケレバナラスコトハナイノデ、サウ云フモノハ取ラスコトニ致シテ居リマス、或種ノ致命的ノ病氣或ハ結核デアルトカ、其ノ他生命ヲナクスルト云フヤウナ性質ヲ持ツ病氣ニ現ニ罹ッテ居ルモノハ取ラスコトニシテ居リマス、規定ノ上カラ見マシテモサウ云フモノハ契約ガ解除出來ルコトニナッテ居リマス、併シ實情ハ出來ルダケ多ク入レルト云フコトニナリマスノデスカラ、間サウ云ウノガ入ッテ來テ居リマスケレドモ、簡易保險ノ方ハ全國通ジマシテ一ツノ單位デヤッテ居リマス爲ニ、全體ノ保險制度、是ハ本來ノ意味ニ於テノ保險、相互ノ保險的作用ガ完全ニ行ハレマシテ、サウ云フノガ少々位入ッテ來マシテモ、事業ノ方ニサウ大シタ影響ガアリマセヌシ、此ノ點ハ民間會社、殊ニ小サイ民間會社ナドガ受ケル影響ノヤウナ深刻ナノハアリマセヌデ、全體ノ大キナ所ニ僅カナ影響ガアル、殆ド言フニ足ラナイ影響ガアルト云フ位ノモノデアリマシテ、事業其ノモノノ基礎ヲ危クスルト云フコトハ絕對ニアリマセスガ、注意ハ致シテ居リマスガ、ソレ程神經質ニ考ヘテ居リマセヌ

○男爵益田太郎君 今一ツ參考ニ是亦承リタイト思ヒマスガ、普通ノ民間ノ生命保險會社ニ保險ヲ頼マウト云フ時分ニハ、ナカナカ嚴密ナ健康狀態等ヲ調査ノ上デナケレバ、契約ハ會社トシテモシタイノデセウケレドモ、一方「リスク」ノ點カラ嚴重ニ警戒シツ、契約ヲ欲シガッテ居ルヤウニ見受ケマスガ、チヨット政府ノオヤリニナッテ居ル生命保險事業ト云フモノハ、其ノ點ニ付テハ趣ヲ異ニシテ居ルヤウニ見受ケマス結果、今ノ年齢ニ關シマシタ點ダケデモ、申セバマア早イ話ガ、弱イ子供ダト早ク生命保險ヲ附ケテ、一ツ間違ッテモ金ニナルヤウニシタイト云ツヤウナ、詰リ何ンデスネ、政府ニ取ッテハ非常ニ「リスク」ガ多イ傾向ガアルノデヤナイカト思フノデスネ、民間事業ト違ヒマシテ、子供バカリニ限リマセスガ、直グニ死ニサウダカラ簡易生命保險ヲ御願ヒシタイノダト云フヤウナ傾向アルノデハナイデセウカ、ソレヲ參考ニ承リタイト思ヒマス

○政府委員(總員詮三君) サウ云フノヲ專門語デ選擇申シ居テマシテ、非常ニ其ノ點ハ心配致シタデアリマス、ソレデ簡易保險デモ特ニ健康診斷ナドハシナイト云フダケデ、ドンナニ死ニサウナモノデモ保險ニ取ラネバナラスト云フコトニナッテ居ラスノデアリマスケレドモ、無審査デハアリマスケレドモ、苟モ申込マレタナラバ今死ヌノガ見エテ居ル、病ンデ居ル最中デモ取ラチケレバナラスコトハナイノデ、サウ云フモノハ取ラスコトニ致シテ居リマス、或種ノ致命的ノ病氣或ハ結核デアルトカ、其ノ他生命ヲナクスルト云フヤウナ性質ヲ持ツ病氣ニ現ニ罹ッテ居ルモノハ取ラスコトニシテ居リマス、規定ノ上カラ見マシテモサウ云フモノハ契約ガ解除出來ルコトニナッテ居リマス、併シ實情ハ出來ルダケ多ク入レルト云フコトニナリマスノデスカラ、間サウ云ウノガ入ッテ來テ居リマスケレドモ、簡易保險ノ方ハ全國通ジマシテ一ツノ單位デヤッテ居リマス爲ニ、全體ノ保險制度、是ハ本來ノ意味ニ於テノ保險、相互ノ保險的作用ガ完全ニ行ハレマシテ、サウ云フノガ少々位入ッテ來マシテモ、事業ノ方ニサウ大シタ影響ガアリマセヌシ、此ノ點ハ民間會社、殊ニ小サイ民間會社ナドガ受ケル影響ノヤウナ深刻ナノハアリマセヌデ、全體ノ大キナ所ニ僅カナ影響ガアル、殆ド言フニ足ラナイ影響ガアルト云フ位ノモノデアリマシテ、事業其ノモノノ基礎ヲ危クスルト云フコトハ絕對ニアリマセスガ、注意ハ致シテ居リマスガ、ソレ程神經質ニ考ヘテ居リマセヌ

○男爵益田太郎君 今一ツ參考ニ是亦承リタイト思ヒマスガ、普通ノ民間ノ生命保險會社ニ保險ヲ頼マウト云フ時分ニハ、ナカナカ嚴密ナ健康狀態等ヲ調査ノ上デナケレバ、契約ハ會社トシテモシタイノデセウケレドモ、一方「リスク」ノ點カラ嚴重ニ警戒シツ、契約ヲ欲シガッテ居ルヤウニ見受ケマスガ、チヨット政府ノオヤリニナッテ居ル生命保險事業ト云フモノハ、其ノ點ニ付テハ趣ヲ異ニシテ居ルヤウニ見受ケマス結果、今ノ年齢ニ關シマシタ點ダケデモ、申セバマア早イ話ガ、弱イ子供ダト早ク生命保險ヲ附ケテ、一ツ間違ッテモ金ニナルヤウニシタイト云ツヤウナ、詰リ何ンデスネ、政府ニ取ッテハ非常ニ「リスク」ガ多イ傾向ガアルノデヤナイカト思フノデスネ、民間事業ト違ヒマシテ、子供バカリニ限リマセスガ、直グニ死ニサウダカラ簡易生命保險ヲ御願ヒシタイノダト云フヤウナ傾向アルノデハナイデセウカ、ソレヲ參考ニ承リタイト思ヒマス

○政府委員(總員詮三君) サウ云フノヲ專門語デ選擇申シ居テマシテ、非常ニ其ノ點ハ心配致シタデアリマス、ソレデ簡易保險デモ特ニ健康診斷ナドハシナイト云フダケデ、ドンナニ死ニサウナモノデモ保險ニ取ラネバナラスト云フコトニナッテ居ラスノデアリマスケレドモ、無審査デハアリマスケレドモ、苟モ申込マレタナラバ今死ヌノガ見エテ居ル、病ンデ居ル最中デモ取ラチケレバナラスコトハナイノデ、サウ云フモノハ取ラスコトニ致シテ居リマス、或種ノ致命的ノ病氣或ハ結核デアルトカ、其ノ他生命ヲナクスルト云フヤウナ性質ヲ持ツ病氣ニ現ニ罹ッテ居ルモノハ取ラスコトニシテ居リマス、規定ノ上カラ見マシテモサウ云フモノハ契約ガ解除出來ルコトニナッテ居リマス、併シ實情ハ出來ルダケ多ク入レルト云フコトニナリマスノデスカラ、間サウ云ウノガ入ッテ來テ居リマスケレドモ、簡易保險ノ方ハ全國通ジマシテ一ツノ單位デヤッテ居リマス爲ニ、全體ノ保險制度、是ハ本來ノ意味ニ於テノ保險、相互ノ保險的作用ガ完全ニ行ハレマシテ、サウ云フノガ少々位入ッテ來マシテモ、事業ノ方ニサウ大シタ影響ガアリマセヌシ、此ノ點ハ民間會社、殊ニ小サイ民間會社ナドガ受ケル影響ノヤウナ深刻ナノハアリマセヌデ、全體ノ大キナ所ニ僅カナ影響ガアル、殆ド言フニ足ラナイ影響ガアルト云フ位ノモノデアリマシテ、事業其ノモノノ基礎ヲ危クスルト云フコトハ絕對ニアリマセスガ、注意ハ致シテ居リマスガ、ソレ程神經質ニ考ヘテ居リマセヌ

○男爵益田太郎君 今一ツ參考ニ是亦承リタイト思ヒマスガ、普通ノ民間ノ生命保險會社ニ保險ヲ頼マウト云フ時分ニハ、ナカナカ嚴密ナ健康狀態等ヲ調査ノ上デナケレバ、契約ハ會社トシテモシタイノデセウケレドモ、一方「リスク」ノ點カラ嚴重ニ警戒シツ、契約ヲ欲シガッテ居ルヤウニ見受ケマスガ、チヨット政府ノオヤリニナッテ居ル生命保險事業ト云フモノハ、其ノ點ニ付テハ趣ヲ異ニシテ居ルヤウニ見受ケマス結果、今ノ年齢ニ關シマシタ點ダケデモ、申セバマア早イ話ガ、弱イ子供ダト早ク生命保險ヲ附ケテ、一ツ間違ッテモ金ニナルヤウニシタイト云ツヤウナ、詰リ何ンデスネ、政府ニ取ッテハ非常ニ「リスク」ガ多イ傾向ガアルノデヤナイカト思フノデスネ、民間事業ト違ヒマシテ、子供バカリニ限リマセスガ、直グニ死ニサウダカラ簡易生命保險ヲ御願ヒシタイノダト云フヤウナ傾向アルノデハナイデセウカ、ソレヲ參考ニ承リタイト思ヒマス

○政府委員(總員詮三君) サウ云フノヲ專門語デ選擇申シ居テマシテ、非常ニ其ノ點ハ心配致シタデアリマス、ソレデ簡易保險デモ特ニ健康診斷ナドハシナイト云フダケデ、ドンナニ死ニサウナモノデモ保險ニ取ラネバナラスト云フコトニナッテ居ラスノデアリマスケレドモ、無審査デハアリマスケレドモ、苟モ申込マレタナラバ今死ヌノガ見エテ居ル、病ンデ居ル最中デモ取ラチケレバナラスコトハナイノデ、サウ云フモノハ取ラスコトニ致シテ居リマス、或種ノ致命的ノ病氣或ハ結核デアルトカ、其ノ他生命ヲナクスルト云フヤウナ性質ヲ持ツ病氣ニ現ニ罹ッテ居ルモノハ取ラスコトニシテ居リマス、規定ノ上カラ見マシテモサウ云フモノハ契約ガ解除出來ルコトニナッテ居リマス、併シ實情ハ出來ルダケ多ク入レルト云フコトニナリマスノデスカラ、間サウ云ウノガ入ッテ來テ居リマスケレドモ、簡易保險ノ方ハ全國通ジマシテ一ツノ單位デヤッテ居リマス爲ニ、全體ノ保險制度、是ハ本來ノ意味ニ於テノ保險、相互ノ保險的作用ガ完全ニ行ハレマシテ、サウ云フノガ少々位入ッテ來マシテモ、事業ノ方ニサウ大シタ影響ガアリマセヌシ、此ノ點ハ民間會社、殊ニ小サイ民間會社ナドガ受ケル影響ノヤウナ深刻ナノハアリマセヌデ、全體ノ大キナ所ニ僅カナ影響ガアル、殆ド言フニ足ラナイ影響ガアルト云フ位ノモノデアリマシテ、事業其ノモノノ基礎ヲ危クスルト云フコトハ絕對ニアリマセスガ、注意ハ致シテ居リマスガ、ソレ程神經質ニ考ヘテ居リマセヌ

○男爵益田太郎君 今一ツ參考ニ是亦承リタイト思ヒマスガ、普通ノ民間ノ生命保險會社ニ保險ヲ頼マウト云フ時分ニハ、ナカナカ嚴密ナ健康狀態等ヲ調査ノ上デナケレバ、契約ハ會社トシテモシタイノデセウケレドモ、一方「リスク」ノ點カラ嚴重ニ警戒シツ、契約ヲ欲シガッテ居ルヤウニ見受ケマスガ、チヨット政府ノオヤリニナッテ居ル生命保險事業ト云フモノハ、其ノ點ニ付テハ趣ヲ異ニシテ居ルヤウニ見受ケマス結果、今ノ年齢ニ關シマシタ點ダケデモ、申セバマア早イ話ガ、弱イ子供ダト早ク生命保險ヲ附ケテ、一ツ間違ッテモ金ニナルヤウニシタイト云ツヤウナ、詰リ何ンデスネ、政府ニ取ッテハ非常ニ「リスク」ガ多イ傾向ガアルノデヤナイカト思フノデスネ、民間事業ト違ヒマシテ、子供バカリニ限リマセスガ、直グニ死ニサウダカラ簡易生命保險ヲ御願ヒシタイノダト云フヤウナ傾向アルノデハナイデセウカ、ソレヲ參考ニ承リタイト思ヒマス

○政府委員(總員詮三君) サウ云フノヲ專門語デ選擇申シ居テマシテ、非常ニ其ノ點ハ心配致シタデアリマス、ソレデ簡易保險デモ特ニ健康診斷ナドハシナイト云フダケデ、ドンナニ死ニサウナモノデモ保險ニ取ラネバナラスト云フコトニナッテ居ラスノデアリマスケレドモ、無審査デハアリマスケレドモ、苟モ申込マレタナラバ今死ヌノガ見エテ居ル、病ンデ居ル最中デモ取ラチケレバナラスコトハナイノデ、サウ云フモノハ取ラスコトニ致シテ居リマス、或種ノ致命的ノ病氣或ハ結核デアルトカ、其ノ他生命ヲナクスルト云フヤウナ性質ヲ持ツ病氣ニ現ニ罹ッテ居ルモノハ取ラスコトニシテ居リマス、規定ノ上カラ見マシテモサウ云フモノハ契約ガ解除出來ルコトニナッテ居リマス、併シ實情ハ出來ルダケ多ク入レルト云フコトニナリマスノデスカラ、間サウ云ウノガ入ッテ來テ居リマスケレドモ、簡易保險ノ方ハ全國通ジマシテ一ツノ單位デヤッテ居リマス爲ニ、全體ノ保險制度、是ハ本來ノ意味ニ於テノ保險、相互ノ保險的作用ガ完全ニ行ハレマシテ、サウ云フノガ少々位入ッテ來マシテモ、事業ノ方ニサウ大シタ影響ガアリマセヌシ、此ノ點ハ民間會社、殊ニ小サイ民間會社ナドガ受ケル影響ノヤウナ深刻ナノハアリマセヌデ、全體ノ大キナ所ニ僅カナ影響ガアル、殆ド言フニ足ラナイ影響ガアルト云フ位ノモノデアリマシテ、事業其ノモノノ基礎ヲ危クスルト云フコトハ絕對ニアリマセスガ、注意ハ致シテ居リマスガ、ソレ程神經質ニ考ヘテ居リマセヌ

○男爵益田太郎君 今一ツ參考ニ是亦承リタイト思ヒマスガ、普通ノ民間ノ生命保險會社ニ保險ヲ頼マウト云フ時分ニハ、ナカナカ嚴密ナ健康狀態等ヲ調査ノ上デナケレバ、契約ハ會社トシテモシタイノデセウケレドモ、一方「リスク」ノ點カラ嚴重ニ警戒シツ、契約ヲ欲シガッテ居ルヤウニ見受ケマスガ、チヨット政府ノオヤリニナッテ居ル生命保險事業ト云フモノハ、其ノ點ニ付テハ趣ヲ異ニシテ居ルヤウニ見受ケマス結果、今ノ年齢ニ關シマシタ點ダケデモ、申セバマア早イ話ガ、弱イ子供ダト早ク生命保險ヲ附ケテ、一ツ間違ッテモ金ニナルヤウニシタイト云ツヤウナ、詰リ何ンデスネ、政府ニ取ッテハ非常ニ「リスク」ガ多イ傾向ガアルノデヤナイカト思フノデスネ、民間事業ト違ヒマシテ、子供バカリニ限リマセスガ、直グニ死ニサウダカラ簡易生命保險ヲ御願ヒシタイノダト云フヤウナ傾向アルノデハナイデセウカ、ソレヲ參考ニ承リタイト思ヒマス

○政府委員(總員詮三君) サウ云フノヲ專門語デ選擇申シ居テマシテ、非常ニ其ノ點ハ心配致シタデアリマス、ソレデ簡易保險デモ特ニ健康診斷ナドハシナイト云フダケデ、ドンナニ死ニサウナモノデモ保險ニ取ラネバナラスト云フコトニナッテ居ラスノデアリマスケレドモ、無審査デハアリマスケレドモ、苟モ申込マレタナラバ今死ヌノガ見エテ居ル、病ンデ居ル最中デモ取ラチケレバナラスコトハナイノデ、サウ云フモノハ取ラスコトニ致シテ居リマス、或種ノ致命的ノ病氣或ハ結核デアルトカ、其ノ他生命ヲナクスルト云フヤウナ性質ヲ持ツ病氣ニ現ニ罹ッテ居ルモノハ取ラスコトニシテ居リマス、規定ノ上カラ見マシテモサウ云フモノハ契約ガ解除出來ルコトニナッテ居リマス、併シ實情ハ出來ルダケ多ク入レルト云フコトニナリマスノデスカラ、間サウ云ウノガ入ッテ來テ居リマスケレドモ、簡易保險ノ方ハ全國通ジマシテ一ツノ單位デヤッテ居リマス爲ニ、全體ノ保險制度、是ハ本來ノ意味ニ於テノ保險、相互ノ保險的作用ガ完全ニ行ハレマシテ、サウ云フノガ少々位入ッテ來マシテモ、事業ノ方ニサウ大シタ影響ガアリマセヌシ、此ノ點ハ民間會社、殊ニ小サイ民間會社ナドガ受ケル影響ノヤウナ深刻ナノハアリマセヌデ、全體ノ大キナ所ニ僅カナ影響ガアル、殆ド言フニ足ラナイ影響ガアルト云フ位ノモノデアリマシテ、事業其ノモノノ基礎ヲ危クスルト云フコトハ絕對ニアリマセスガ、注意ハ致シテ居リマスガ、ソレ程神經質ニ考ヘテ居リマセヌ

○男爵益田太郎君 今一ツ參考ニ是亦承リタイト思ヒマスガ、普通ノ民間ノ生命保險會社ニ保險ヲ頼マウト云フ時分ニハ、ナカナカ嚴密ナ健康狀態等ヲ調査ノ上デナケレバ、契約ハ會社トシテモシタイノデセウケレドモ、一方「リスク」ノ點カラ嚴重ニ警戒シツ、契約ヲ欲シガッテ居ルヤウニ見受ケマスガ、チヨット政府ノオヤリニナッテ居ル生命保險事業ト云フモノハ、其ノ點ニ付テハ趣ヲ異ニシテ居ルヤウニ見受ケマス結果、今ノ年齢ニ關シマシタ點ダケデモ、申セバマア早イ話ガ、弱イ子供ダト早ク生命保險ヲ附ケテ、一ツ間違ッテモ金ニナルヤウニシタイト云ツヤウナ、詰リ何ンデスネ、政府ニ取ッテハ非常ニ「リスク」ガ多イ傾向ガアルノデヤナイカト思フノデスネ、民間事業ト違ヒマシテ、子供バカリニ限リマセスガ、直グニ死ニサウダカラ簡易生命保險ヲ御願ヒシタイノダト云フヤウナ傾向アルノデハナイデセウカ、ソレヲ參考ニ承リタイト思ヒマス

○政府委員(總員詮三君) サウ云フノヲ專門語デ選擇申シ居テマシテ、非常ニ其ノ點ハ心配致シタデアリマス、ソレデ簡易保險デモ特ニ健康診斷ナドハシナイト云フダケデ、ドンナニ死ニサウナモノデモ保險ニ取ラネバナラスト云フコトニナッテ居ラスノデアリマスケレドモ、無審査デハアリマスケレドモ、苟モ申込マレタナラバ今死ヌノガ見エテ居ル、病ンデ居ル最中デモ取ラチケレバナラスコトハナイノデ、サウ云フモノハ取ラスコトニ致シテ居リマス、或種ノ致命的ノ病氣或ハ結核デアルトカ、其ノ他生命ヲナクスルト云フヤウナ性質ヲ持ツ病氣ニ現ニ罹ッテ居ルモノハ取ラスコトニシテ居リマス、規定ノ上カラ見マシテモサウ云フモノハ契約ガ解除出來ルコトニナッテ居リマス、併シ實情ハ出來ルダケ多ク入レルト云フコトニナリマスノデスカラ、間サウ云ウノガ入ッテ來テ居リマスケレドモ、簡易保險ノ方ハ全國通ジマシテ一ツノ單位デヤッテ居リマス爲ニ、全體ノ保險制度、是ハ本來ノ意味ニ於テノ保險、相互ノ保險的作用ガ完全ニ行ハレマシテ、サウ云フノガ少々位入ッテ來マシテモ、事業ノ方ニサウ大シタ影響ガアリマセヌシ、此ノ點ハ民間會社、殊ニ小サイ民間會社ナドガ受ケル影響ノヤウナ深刻ナノハアリマセヌデ、全體ノ大キナ所ニ僅カナ影響ガアル、殆ド言フニ足ラナイ影響ガアルト云フ位ノモノデアリマシテ、事業其ノモノノ基礎ヲ危クスルト云フコトハ絕對ニアリマセスガ、注意ハ致シテ居リマスガ、ソレ程神經質ニ考ヘテ居リマセヌ

○男爵益田太郎君 今一ツ參考ニ是亦承リタイト思ヒマスガ、普通ノ民間ノ生命保險會社ニ保險ヲ頼マウト云フ時分ニハ、ナカナカ嚴密ナ健康狀態等ヲ調査ノ上デナケレバ、契約ハ會社トシテモシタイノデセウケレドモ、一方「リスク」ノ點カラ嚴重ニ警戒シツ、契約ヲ欲シガッテ居ルヤウニ見受ケマスガ、チヨット政府ノオヤリニナッテ居ル生命保險事業ト云フモノハ、其ノ點ニ付テハ趣ヲ異ニシテ居ルヤウニ見受ケマス結果、今ノ年齢ニ關シマシタ點ダケデモ、申セバマア早イ話ガ、弱イ子供ダト早ク生命保險ヲ附ケテ、一ツ間違ッテモ金ニナルヤウニシタイト云ツヤウナ、詰リ何ンデスネ、政府ニ取ッテハ非常ニ「リスク」ガ多イ傾向ガアルノデヤナイカト思フノデスネ、民間事業ト違ヒマシテ、子供バカリニ限リマセスガ、直グニ死ニサウダカラ簡易生命保險ヲ御願ヒシタイノダト云フヤウナ傾向アルノデハナイデセウカ、ソレヲ參考ニ承リタイト思ヒマス

保險其ノモノデ利益ガ上ツテ居リマスカ、矢張り投資ノ結果先程御話ノ餘裕ガ出テ居ルト云フヤウナ結果ニナツテ居ルノデアリマスカ
○政府委員(樋貝詮三君) 其ノ點ハ兩不可分ノ關係ニ立ツテ居リマシテ、此ノ死亡率ガアリ、是ダケノ保險金支拂ガアルノデハモウ少シ運用ヲ良クシナケレバイケナイカ、或ハ又經費ノ方ヲ節約シナケレバイケナイト云フコトヲ絶エズ相關的ニ睨ミ合ハシテ居リマス、ソレデ先程チヨット其ノコトモ大河内子爵ノ御質問ノ時ニ觸レテ申上ゲタコトモアリマシタガ、例ヘバ私が保險院ニ參リマシテカラ或種ノ株、國策會社デアリマスガ、株ヲ買フヤウナコトニ致シマシタノデアリマスガ、ソレ等ハ利廻ガ宜イノデアリマス、公共團體ニ貸付ケルトカ、或ハ公債ヲ持ツトカト云フヨリハ遙カニ利廻ガ宜イ、而モ其ノ結果ハ國策會社ノ資金トナツテ今日緊急ナ國防國家ノ完成ノ方面ニ使ハレルト云フヤウナコトハ一石二鳥ノ關係ガアルノデ、此ノ方ニ投資ヲ少々シテ利廻ノ他ノ方ノ低下ヲ防グト云フヤウナコトモ致シテ居ル、是等ハ兩々切離シテ考ヘラレナイト思フノデアリマス、是ハ申上ゲルノモ如何カト存ジマスガ、保險全體ノ元元死亡率ト云フモノト、ソレカラ運用ノ利廻ト云フヤウナコト、モウ一ツハ「コスト」ト云フヤウナコトガ不可分のニ互ニ組合ハサレテ始終調節サレテ行カナケレバイケナイ立場ニナツテ居ルノデ、簡易保險ニ於キマシテモ絶エズソレニ付テハ注意ヲ拂ヒマシテ、例ヘバ外ノ方面ニ最早彈力ガナイト見レバ、事務費ノ方ヲ減ラス、或ハ人ヲ減ラス、或ハ施設ノ方ノ費用ヲ節約スルト云フヤウナコトニ依リマシテ調節スル、サウシ

テ全體ノ豫定比率ニ十分ニ持ツテ行ケルヤウニ圖ツテ居リマスガ、例ヘバ戰爭ガ起リマシテ戰地ヘ行ク兵隊ガ盛ニ簡易保險ニ入ッテ居リマス、現ニ戰地ニ行ツテカラデモ入レルヤウニ簡易保險ノ方デハ致シテ居リマス、ソレ等ノ人ガ死シタト云フ場合ハ無條件デ保險料ヲ増額スルコトモナシニ保險金ヲ拂ツテ居リマスガ、サウ云フ風ニスレバ支出ノ方ガ直グ殖エテ參リマスカラ、支出ガ殖エルト云フコトハ前カラ豫定シテ居ル譯デヤナシニ戰爭ガ始ツタカラ殖エルト云フヤウナコトデ、全ク豫期セザル結果デアリマスケレドモ、サウ云フコトガアツテ、支拂金ガ多クナレバソレダケヲ直グ捻出シテ保險事業ノ基礎ヲ危クシナイヤウニト云フ、ソレデ費用ノ節約ヲ圖リマスガ、運用ノ方ノ利廻ノ多キコトヲ考ヘヨウト云フコトデ補ツテ居リマス、絶エズソレハ相關的ニ動イテ居リマス、只今簡易保險ノ基礎ハ非常ニ確實ニ參ツテ居リマス
○男爵益田太郎君 私ノ伺フノハ不可分デアルナシト云フヨリモ、例ヘバ死亡率ナドノ點デ初メカラ見込ヲ立テ、居ルノデゴザイマセウケレドモ、ソコニハマダ十分ニ餘地ガ殘ツテ居リマスガ、他ノ方面ノ節約云々ト云フヨリモ寧ロ保險事業其ノモノヲジツト睨ム、引合ツテ居ルモノデアリマスカ
○政府委員(樋貝詮三君) 簡易保險ノ方デハ引合ツテ居リマス、民間ノ方面ノコトハ擔當ノ方面ノ政府委員モ見エテ居リマスカラ、私遠慮シテ申上ゲマセスデスガ、民間ノ保險會社ノ方デモ恐ラクハ昔ノヤウニ大膽ナ投資ハ今日十分ニ出來ナイノデヤナカラウカト想像致シテ居リマス、公債其ノ他ヲ持テバ昔ノヤウニハ參ラスノデハナカラウカト想

像致シテ居リマスガ、簡易保險ノ方ハ初メカラ大膽ナ、多少ノ危險ハアルガ、併シナガラ非常ニ有利ダト云フヤウナ、例ヘバ土地ヘ放資スルト云フヤウナコトヲ致シテ居リマセヌノデシテ、元々地味ニヤツテ居リマスノデ、ソレ等ノ點ハ昨今公債ナドヲ多ク持チマシテモ大シタ影響ハアリマセヌノデ、事業其ノモノトシテ十分引合フヤウニナツテ居リマス、生命表ナドニ付キマシテモ、民間ノ確カ保險會社ノ方デハ死亡表ガ區々ニナツテ居ルカト思ツテ居リマス、ドノ會社モ皆同ジ死亡率ト云フコトニナツテ居ラスデヤナイカト想像致シテ居リマスガ、ソレ等ノ點モ簡易保險ノ方ハ成ルベク最近ノ統計ヲ取ラウト云フ考ヲ以テ進ンデ居リマス、ソレ等ノ點ハ數字的ニ計算致シマシテ十分引合フ、併シナガラ儲ケヲシヨウト云フ考ハチツトモ入レナイト云フ建前デ進ンデ居リマス
○子爵大岡忠綱君 此ノ生命保險ノ施行地域ハドノ邊迄及ンデ居リマスカ、又其ノ地域別ニ大體ノ成績ヲ一ツ伺ツテ置キタイト思ヒマス
○政府委員(前田穰君) 施行地域ハ内地及臺灣、樺太、關東廳、南洋、サウ云フヤウナ所ガ施行地域ニナツテ居リマス、内地ノ成績ハ簡易保險ノ契約件數ガ現在デハ五千三百七十萬件デアリマシテ、保險金額ガ約百一億一千五百萬圓、斯ウ云フコトニナツテ居リマス、臺灣ガ八十六萬件デアリマシテ、保險金額ガ二億二千百萬圓バカリデアリマス、樺太ガ二十三萬七千件バカリデ、保險金額ガ五千六百萬圓、ソレカラ南洋ハ五萬五千件バカリデ、保險金額ガ千四百萬圓、關東廳ハ契約件數四十五萬六千件、保險金

額ガ八千二百萬圓デアリマス
○委員長(伯爵橋本實斐君) 如何デセウカ、簡易保險ノ方ノ御質疑ハ他ニマダオリト存ジマスケレドモ、一應今ノ所デ盡キタヤウデアリマス、午前ハ此ノ程度ト致シマシテ、午後カラ大藏省關係ヲ幾ラカ質疑ニ入ツテ戴キタイト思ヒマス、如何デゴザイマセウカ、皆様ノ御都合ハ……宜シウゴザイマス、然ラバ午後一時半カラ開會致シマス、休憩シマス
午後一時三十分開會
○委員長(伯爵橋本實斐君) ソレデハ只今カラ國民貯蓄組合法中改正法律案ノ特別委員會ヲ開會致シマス、御諮リ致シマスガ、大藏省關係ノ議案ガ三件ゴザイマスカラ、混亂ヲ來サナイ爲ニ順次國民貯蓄組合法中改正法律案、次ニ社債等登錄法案、ソレカラ稅務代理士法案、斯ウ云フ順序デ致シタイト存ジマスガ、御異議ゴザイマセスカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○委員長(伯爵橋本實斐君) ソレデハ先ヅ議題ニ國民貯蓄組合法中改正法律案ヲ取上ゲマシテ審議ニ入りタイト存ジマス、御質疑ガゴザイマスナラバ……條文モ簡單デゴザイマスカラ、別ニ逐條ト、ソレカラ全體ノ質疑ト云フヤウナ風ニ區別致シマセスカラ、御質疑ノオアリノ方ハドウゾ……
○竹下豐次君 國民ノ貯金ノ總額ヲ集計サレマスルニ付キマシテ、其ノ統計作成ノ政府ノ方針ト、ソレカラ現在ノ實情ヲ御説明願ヒタイト思ツテ居リマス、コンナ御尋ヲ致シマスノハ、實ハ私ノ承ツテ居ル所ニ依リマスルト云フト、各方面カラ御集メニナル統

計ト云フモノハ重複シテ居ルノデヤナイカ、斯ウ云フ疑問ヲ有テ居ルノデアリマス、警ヘテ申シマスルト、假ニ私ガ千圓ノ貯金ヲシテ居ル、ソレヲ産業組合ニ預ケル、産業組合カラ縣廳ノ方ニ御出シニナル數字ハ、假ニ十萬圓ノ貯金ガアルト云フヤウナコトニサレル場合ニ、私ノ預ケタ千圓ガ包含サレルコトニナリマス、其ノ産業組合ガ其ノ金ヲ更ニ銀行ニ預金スルト、銀行カラ又私ノ千圓ノ貯金ヲ包含シタ届出ガ縣廳ノ方ニ廻ルト云フコトニ承ッテ居リマス、サウシマスト私ノ貯金ガ計數ニ現レマシタ所ハ、二千圓ト云フ數ニナルノデハナイカト云フ疑問ヲ持ッテ居ルノデアリマスガ、其ノ邊ハドウ云フ風ニナッテ居ルノデアリマスカ

○政府委員(氏家武君) 貯蓄ノ増加高ヲ調べマス際ニハ、御話ノヤウニ重複ガアリマシテハ面白クナイノデアリマシテ、出來ルダケサウ云フコトノ起ラナイヤウニ注意致シテ居リマス、大體郵便貯金ガ如何程アルカ、ソレカラ簡易保險ノ積立金、ソレカラ郵便年金ノ積立金、銀行ノ預貯金、此ノ銀行ノ預貯金ニ付キマシテハ銀行間ノ預ケ合ノ勘定ト云フヤウナモノハ、是ハ差引キマシテ重複ノ起ラナイヤウニ致シマス、ソレカラ信用組合ノ貯金、ソレカラ金錢信託、保險會社ノ資金、ソレカラ無盡會社ノ資金、サウ云フヤウナモノ、其ノ外ニ直接ニ民間デ有價證券ニ投資シマスモノ、サウ云フヤウナモノヲソレノ調ベ上ゲマシテ、ソレヲ合計スル、斯ウ云フコトニナッテ居リマスカ、只今御話ノヤウナ場合ニハ、ソレハ何處カ一箇所デシカ計算サレナイノデヤナイカト思ハレマス

○竹下豐次君 私、田舎ノ銀行ノ支店長、ソレカラ無盡會社ノ人、サウ云フ幹部ノ人ニ別々ニ聞イテ見タノデアリマスガ、ドウモ重複シタ計數ニナッテ居ルヤウダト云フコトヲ各方面デ聞キマシタノデ、チヨット今ノ疑問ヲ御尋ネシタ譯デアリマス、方針ト或ハ實際ノ御取扱ガ合致シテ居ナイヤウナコトガ、マア地方的ノコトカモ分リマセヌガアルノデヤナイカ、斯ウ云フ風ニ伺ッテ居ルノデアリマス

○政府委員(氏家武君) 非常ニ細カイ點ニナリマス、或ハソソコトガ多少アルヤウナコトガアルカモ知レナイトハ思ヒマスケレドモ、大體ニ於テ先程申上ゲマシタヤウナ方針デ計算致シテ居ルノデアリマスカ、サウ大數ニ狂ヒガ來ルヤウナ重複ハナイ積リデヤッテ居リマス

○村上恭一君 此ノ國民貯蓄組合法ハ昭和十六年三月ニ公布サレタモノデアリマシテ、施行以來一年ニ近イ年月ヲ經過シテ居リマスガ、此ノ法律ノ實施ノ結果ハドウ云フ狀況デアリマスカ、組合ノ數デアリマストカ、又組合ニ於テ幹旋シタル預金ノ金額デアリマストカ、ト云フヤウナコトニ付キマシテ、成ルベク詳シク御説明ヲ伺ヒタイト思ヒマスカ

○政府委員(氏家武君) 國民貯蓄組合ノ數ハ只今分ッテ居リマスノハ、昭和十六年九月末現在ノ所デゴザイマス、其ノ後ノ分ハマダ調査中デゴザイマシテ、判明致シマセヌガ、ソレニ依リマス組合ノ數ガ四十七萬程ニナッテ居リマス、尤モ是ハ組合法ヲ制定サレマシテカラノ分ト、其ノ以前トヲ合セタモノデアリマシテ、新タニ組合法ガ制定施行ニナリマシタ以後ニ新規ニ設立サ

レタモノハ、其ノ中六萬八千程ノモノデアリマス、其ノ組合ノ幹旋ニ係リマス貯蓄ノ現在高ハ大體二十億足ラズノモノト云フコトニナッテ居リマス、其ノ二十億足ラズノモノノ中一億餘リガ新規設立ノ組合ノ關係デアリマス、斯ウ云フヤウナ數字ニナッテ居リマス

○村上恭一君 只今御示シニナリマシタ組合ノ數、ソレハ組合ノ數デスナ、其ノ組合ニ加入シテ居リマス組合員ノ數ハ御分リニナリマセヌデスカ

○政府委員(氏家武君) 組合員ノ數ハ今申上ゲル程ノ正確ナモノガ出來テ居リマセヌ

○村上恭一君 同一人ガ二ツ以上ノ組合ニ加入スルコトハ出來ルノデスカ

○政府委員(氏家武君) ソレハ出來マス

○委員長(伯耆橋本實斐君) 他ニ御質疑ゴザイマスカ

○村上恭一君 此ノ國民貯蓄組合ノ幹旋ニ係ル預金、其ノ預金ノ利子ニ付テハ免稅ノ特典ガアル、組合自身ガ預金ヲ保有スルノデハナイ、組合ガ幹旋シテ郵便局トカ、銀行トカニ其ノ預金ヲ寄託スルノデアリマスルガ、其ノ組合ノ幹旋ニ係ルト否トハドウシテ區別サレルノデスカ、ソレハ如何カ預金機關ノ帳簿ニ記載シテアルノデスカ

○政府委員(氏家武君) 組合ニハ組合規約ガアリマシテ、サウシテ組合員ガソレノ其ノ規約ニ基イテ預貯金ヲスルノデアリマシテ、ソレヲ組合ガ幹旋スル其ノ通帳ニモ亦組合貯蓄デアルト云フコトガ表示サレテ居リマスルカラ、ソレハハッキリ致シテ居リマス

預金ノ元本ガ現行法デハ三千圓、又五千圓、改正案デハソレガ七千圓ノ限度トスルノデアリマスガ、ソレハ一口ノ預金ニ付テ左様ナンデアラウト思ヒマス、サウシマス、同一人ガ其ノ預金ヲ分散シマシテ口數ヲ多クスレバ、動モスレバ不當ニ免稅ノ特典ヲ受ケルノデヤナイカト云フヤウナ感ジガ致シマスガ、ソレハ如何ナモノデスカ

○政府委員(氏家武君) 御尋ネノヤウニ同一ノ組合員ガ幾口ニモ通帳ヲ持ット云フヤウナコトニナリマス、折角免稅ノ制限ヲ置イタ趣旨ヲ沒却スルコトニナリマスノデ、同種ノ貯蓄デアリマスレバ、ソレニ付キマシテハ二口以上ノ預貯金ヲサセナイヤウニ、組合ノ方ヲ指導致シテ居リマスルカラ、御心配ノヤウナコトハ起ラナイト思ッテ居リマス

○村上恭一君 此ノ免稅ノ限度ハ元本三千圓、五千圓、七千圓ト云フコトデアリマスルガ、此ノ限度ヲ超エレバ全然免稅ノ特典ハナイト云フコトハ少シ公平ヲ缺クヤウナコトハナイデセウカ、ト云フノハ元本ノ額ノ限度ヲ超エタ場合ニハ、此ノ限度ニ對スル利息ニ付テハ免稅スルト云フノガ一層妥當デアルヤウニ思ハレマスガ、如何ナモノデセウカ

○政府委員(氏家武君) 御尋ネノ點頗ル御尤モナノデゴザイマスガ、只今ノ所ハサウ云フ建前ニナッテ居リマスシ、今同七千圓ト云フ所迄擴張致シマシタノデ、ソレ以上ニナルト云フヤウナノガマダ餘リ澤山ハナイダラウト思フノデゴザイマシテ、サウ云フ要求モサウ聽イテ居リマセヌノデ此ノ儘ニ致シデアリマスガ、斯ウ云フ點ハ又段々組合貯蓄ガ増加スルニ連レマシテ考慮シナ

ケレバナラヌダラウト思ッテ居リマス

○村上恭一君 是ハ言葉ノコトデ甚ダ小サ

イコトデアリマスルガ、現行法第四條第二項、是ハ今度削除ニナルノデアリマスルガ、

ソコニハ銀行貯蓄預金ト書イテアリマス、ソレカラ改正案ニハ貯蓄銀行預金トアリマス、此ノ兩者ハモノガ違フノデゴザイマスカ、此ノ參考ニ戴キマシタ現行法ノ條文第四條ノ第二項ノ所デゴザイマスガ……

○政府委員(氏家武君) 銀行貯蓄預金ト申シマスモノト、ソレカラ貯蓄銀行預金ト云フノハ少シ違フコトニナッテ居ルノデアリ

マス、銀行貯蓄預金ノ方ハ所得税法ニ規定シテアリマス預金デゴザイマシテ、此ノ貯蓄銀行預金ト申シマスノハ、所謂貯蓄銀行ニ對スル預金ト、斯ウ云フ意味デアリマスカラ、貯蓄銀行法第五條ニ基ク所ノ定期預金モ含ムモノト、斯ウ云フコトニナッテ居リマス

○村上恭一君 ソレデ其ノ兩者ノ範圍ハ何レガ廣イノデスカ

○政府委員(氏家武君) 範圍ハ貯蓄銀行預金ノ方ガ廣イコトニナリマス

○村上恭一君 サウシマス、所謂其ノ銀行貯蓄預金ハ全部所謂貯蓄銀行預金ニ含ム、今回ノ改正ハ此ノ限リニ於テモ範圍ヲ擴ゲラレタモノト、斯ウ解シテ宜シイデスカ

○政府委員(氏家武君) 御尋ネノヤウニナルト思ヒマス

○村上恭一君 モウ一ツ矢張り條文ノコトニ付テノ細カイコトデアリマスルガ、今回ノ改正ニ依リマシテ、第二條第一項ニ新シイ第八號ガ出來マシタ、ソコニ廣ク社債ヲ掲ゲラレノデアリマス、然ルニ特ニ括弧ヲ付シテ、「前號ニ掲グル債券ヲ除ク」ソレ

ハ從前ノ本項第七號ニアリマス貯蓄債券、報國債券ヲ指スモノト思ヒマス、何故ニ此ノ貯蓄債券、報國債券ダケヲ取出シテ第七號ニ存置シテ御置キニナルノデアリマスカ、

是ハ條文ノ體裁トシテハ決シテ綺麗デハナイト思ヒマスガ、何カ特別ニ此ノ貯蓄債券ト報國債券トヲ他ノ債券カラ引離シテ此處ニ存置シテ御置キニナル必要ガアルノデアリマスカ、何カ他ノ條文ニ關係ガアルト云フヤウナコトデアリマスノカ、ソコヲ伺ヒタイノデアリマス

○政府委員(氏家武君) ソレハ別ニ深イ意味ハナカッタノデゴザイマス、唯從來現行法

ガ貯蓄債券ト報國債券トヲ國債ト同列ニ第二條ノ七號ニ規定致シテ居リマスルノデ、ソレハ其ノ儘ト致シマシテ、新タニ今度加ヘルモノノ方ヲ次ノ號ニ掲ゲマシテ、從ッテ重複關係ガ起リマスカラ、後ノ方カラ之ヲ除外シタト云フコトデアリマシテ、別ニ深イ意味ハナイノデアリマス

○村上恭一君 サウトシマスルト、是ハ立法上ニハ甚ダ不手際ダト思ハレマスガ、斯

ウ云フヤウナ煩ハシイ形ヲ取ラナクテモモット綺麗ナ條文ガ出來ル筈ト思ヒマスノデ、殊ニ此ノ公社債ヲ列舉スル場合ニハ先ヅ國債ヲ掲グル、次ニ掲グルモノハ地方債デアルベキモノト思ヒマス、假令貯蓄債券、報國債券トテモ債券デアル以上、社債デアル以上ハ地方債ノ次ニ置カルベキモノダト思ヒマス、國債、地方債ハ即チ國家又ハ地方團體ガ發行スル、官憲ノ發行スル公債デアリマスカラ、先ヅソレヲ掲ゲ、ソレカラ次ニ私人ノ發行スル社債、債券ニ及ブベキモノト思ヒマスガ、今ノ御説明ニ依リマスルト、是ハ立法上ニハ甚ダ不手際ダト思ヒマ

ス、私ハ今直チニ修正案ヲ提出スルト云フ迄ノ用意ハアリマセヌカラ、取敢ズ遺憾ノ意ヲ表シテ置キマス、私ノ質問ハ一應是デ打切りマス

○黒田英雄君 私チヨット遅刻シ、マシタノデ、御質問ガアリマシタラ御答ヲ得ナイデモ宜シイノデスガ、此ノ八號ヲ追加サレマシタノニ、「命令ヲ以テ定ムルモノノ買入」是ハ先程ノ御説明ニ既往一箇年以内ニ發行サレタモノト限定スル見込ダト云フ御話ガアリマシタガ、其ノ外ニ社債ノ種類等ニ付テ何カ限定ヲサレル御意思ハナイノデスカ

○政府委員(氏家武君) 貯蓄組合ノ幹旋イタシマス社債ニ付キマシテノ制限ハ先程申上ゲマシタヤウニ、買入ノ日一年以内ニ發行シタモノト云フコトデ大體ハ足ルダラウト思フノデアリマスケレドモ、尙併シ御心配ノヤウニ貯蓄組合ト云フヤウナモノハ成ルベク確實ナモノヲ取扱ハセルト云フ方針デ行カナケレバナラヌト思ヒマスカラ、其ノ制限ノ外ニ例ヘバ政府保證ノアルモノトカ云フヤウナ制限ヲ更ニ置イタ方ガ宜シイト云フヤウナ考ヘ方モアルノデゴザイマス、ソ

レハマダ一年以内ト云フ制限ヲ付ケルト云フコトダケハ大體考ヘテ居リマスガ、アトドウ云フ制限ヲ付ケタナラバ宜シイカト云フコトハ、今少シク調査ヲシタ上デ決定シタイト思ッテ居リマシテ、何レ命令ヲ規定スル時迄ニ之ヲ決メタイト思ッテ居リマス

○黒田英雄君 貯蓄銀行等ノ保有シマス社債ニ付キマシテハ、貯蓄銀行投資委員會ナドアッテ、其ノ種類ヲ確實ナモノニ限定サレテ居ルノデスガ貯蓄銀行スラ、サウ云フヤウナ心配ヲシテ居ルノデスカラ、貯蓄組合等デ零細ナ金デモ出セルヤウナモノハサウ云

フ點ニ付テ御考慮ガアッテ然ルベキモノデアリカト云フヤウナ氣持ガシマスガ、併シ今御考慮中ダト云フコトデアリマスルカラ、ドウゾ然ルベク御考慮ヒタイト思フノデアリマス、ソレカラ尙先程村上委員カラ御尋ネガアッテ、政府委員ノ御答ガアッタノデスガ、ドウモ私ハモウ少シ何カ意味マガアルノデヤナイカト思ッテ讀ンデ居タノデスガ、貯蓄債券並ニ報國債券ハ勸業銀行ガ出シマスケレドモ、是ハ政府デ金ハ使フノデアッテ、國債ト同ジヤウナ性質ヲ有ッテ居ルカラ、特ニ是ハ前項ニ國債ト並ベテ掲ゲラ

レタノデアッテ、アトノハ社債トシテ募集スル所ノ主體ノ事業ニ使フモノデアルカラ、アトノ社債ノ中ニ社債ト掲ゲテ、ソレカラハ前項ニ掲グルモノガ漏レタノデヤナイカト云フヤウナ意味ニ解シテ、私ハ讀ンデ居タノデスガ、サウデヤナイノデスカ

○政府委員(氏家武君) ソレハ沿革的ト云ッデモ、サウ古イ沿革デモアリマセヌガ、昨年制定ノ際ニ既ニ御話ノヤウナ意味ニ於キマシテ、國債トソレカラ此ノ報國債券、貯蓄債券ト云フヤウナモノヲ同列ニ扱ヒマシテ、サウシテ地方債ヤ社債ヲ除イテ居タト云フ點カラ、全ク明カナコトデアルト思フノデアリマス、其ノ後施行ノ狀況ニ顧ミマシテ、サウシテ地方債ヤ社債ノ中ニモ貯蓄組合ノ幹旋シ得ル貯蓄ノ中ニ入レテモ宜シイノガアル、斯ウ云フコトニナリマシテ、今回附ケ加ヘルコトニナッタノデアリマス、從ヒマシテ此ノ條文ノ方モ今迄謂ハバ國債並ニ扱ッテ居リマシタ所ノ債券ノ方ハ、矢張り其ノ儘ニ致シテ置キマシテ、今回新タニ擴張スル部分ヲ八號ニ載セル、斯ウ云フニナッタノデアリマスカラ、全ク御話ノヤウ

ナ精神デ出來テ居ル、斯ウ云フコトニ申上
ゲテ宜シト思ヒマス

○黒田英雄君 サウデナケレバ先程村上委
員ノヤウナ遺憾ノ意ヲ表セラレルコトニナ
ルノデアッテ、私ハ何カソコニ區別サレタ理
由ガ十分アルモノデアルト承知シテ讀ンデ
居ッテアリマス

○委員長(伯爵橋本實斐君) 他ニ御質疑ゴ
ザイマスカ

○男爵益田太郎君 チョット伺ヒマスガ、分
類所得税ノ免除ト云フコトニ關係シテ、此
ノ問題ノ額面金額三千圓ヲ七千圓ニ上ボス
ト云フ御提案デゴザイマスネ、七千圓ニ額
面ヲ上ボスト云フコトハ、早ク申セバ貯蓄
ヲ成ルベク獎勵スルト云フ御趣旨ダラウト
思ヒマスガ、獎勵スル御趣旨ナラドウ云フ
所カラ此ノ七千圓ト云フ數ガ出テ參ッタノ
デスカ

○政府委員(氏家武君) 單ニ貯蓄ト云フ見
地カラノミ申シマスレバ、成ルベク税ハ低
イ程宜イ、掛ラナイコトニシテヤル程宜シ
イ、其ノ範圍モ廣イ程宜シイ、斯ウ云フコ
トニナルト思フノデアリマス、ケレドモ又
一方ハ此ノ税ノ見地カラシマシテ、負擔ノ
衡平ト云フヤウナ點カラ、サウ之ヲ擴メマ
スルト云フト、色々不都合ナコトガ起ッテ
參リマスノデ、ソレハ兩方カラ睨ミ合セマ
シテ、大體只今ノ所此ノ程度ガ宜シカラウ
ト云フコトニ相成ッテ居ルノデアリマス
○男爵益田太郎君 サウ云フコトデスト、
深イ根據ガアッテコトデヤナイノデスガ、
七千圓ト云フ數字ヲ算出サレマシタコトハ、
唯凡ソノ見當デゴザイマスカ
○政府委員(氏家武君) マア見當ト言ヘバ
見當ナノデアリマスガ、現行法ニ於キマシテハ

銀行貯蓄預金ニ於キマシテハ、三千圓迄ガ非
課税ト云フコトニナッテ居リマス、ソレカラ

貯蓄組合ノ幹旋ニ係ル場合ニ、更ニ五千圓
迄免稅ト云フコトニナッテ居リマス、從ッテ
八千圓迄ハ税ガ掛ラナイト云フコトニナッ
テ居リマス、ソレカラ普通ノ預金ニナリマス
ト、非課税ノ恩典ガアリマセヌノデ、組合ノ
幹旋ニ係ル場合ニ於テ三千圓ノ免稅ガ得ラ
レル、斯ウ云フコトニナッテ居リマシテ、

銀行貯蓄預金ト其ノ他ノ預金トガ、税ノ關
係ニ於キマシテ五千圓ノ開キガアル、斯ウ
云フコトニナッテ居ルノデゴザイマス、ソレ
デ今同所得税法ノ非課税ノ限度ガ貯蓄銀行
預金ニ於テ五千圓ト云フコトニ擴張サレタ
ノデアリマス、ソレデソレ等トモ睨ミ合セ
マシテ、サウシテ兩方トモソレヨリ擴張致
シテ、七千圓ト云フコトニシ、殊ニ現行法
ニ於キマシテ差別ヲシテ居リマシタ其ノ二
千圓ノ差別ヲ取ッテシマヒマシテ、兩方七千
圓ト云フコトニシマス、貯蓄銀行ノ預金
ト普通ノ預金トノ税ノ上ノ開キガ矢張り五
千圓ト云フ風ニ、今迄ト同ジ差ヲ維持ス
ルト云フコトニナリマスモノデスカ、ソレ
デ七千圓ト云フコトニ致シタノデアリマシ
テ、之ガ外ニ非常ニ理論的ナ計算カラ來テ
居ルト云フ譯デハナカッタノデゴザイマス

○男爵益田太郎君 サウスルト貯蓄銀行ト
云フモノヲ目標ニ取ッテ割出サレタモノト
解釋シテ宜シウゴザイマス、此ノ七千圓
ノ免稅點ヲ上ゲタト云フコトハ……
○政府委員(氏家武君) 大體所得税法ニ於
ケル銀行貯蓄預金ニ對スル非課税ノ限度ト
云フヤウナモノヲ考慮シ、ソレヨリ幾分高
目ノ所ニ置クト云フヤウナ心持デアルト云
フコトハ申上ゲラレルト思ヒマス

○子爵大河内輝耕君 今ノ七千圓デスガ、
ドウモハッキリシマセヌガ、斯ウ云フコトヲ
少シ高メタトカ、少シ低メタトカ言ッテヤッ
テ居ッテ切りガナイト思ヒマスガ、主税當局
ニ伺ヒマスガ、斯ウ云フモノニ付テハ一定
ノ決マツタ準則ト云フモノハアルノデハナ
イノデスカ、サウデナケレバ主税當局トシ
テ之ニ同意サレルノニ苦シムダラウト思ヒ
マス

○政府委員(松隈秀雄君) 御答ヲ申上ゲマ
ス、今回貯蓄組合法ノ改正ニ依リマシテ、
貯蓄組合ノ幹旋ニ依リマスル預貯金ノ免稅
點ノ限要ヲ七千圓ニ致シマシタノハ、大體
ノ考ヘ方ヲ申シマス、先程モ説明
ガアリマシタ通り、只今ハ貯蓄組合ヲ通ジ
マシテ、貯蓄銀行ニ預ケマスルト云フト、
其ノ免稅點ハ五千圓ニナッテ居ルノデアリ
マス、普通銀行ノ方ニ預ケマスルト云フト
三千圓ニナッテ居リマス、其ノ間ニ差別ガア
ルノデゴザイマス、是ハ貯蓄組合ヲ通ジナ
イ銀行ノ預金ニ於テ、普通銀行ハ非課税ノ
預金ガナイ、僅カノ預金ノ利子ニ對シテモ
直グ課税ガセラレルノニ拘ラズ、貯蓄銀行
ノ方ハ郵便貯金トノ鈞合上、貯蓄組合ヲ通
ジナイデモ三千圓迄ノ非課税ノ特權ガ與ヘ
ラレテ居ル譯デス、今度ハ別ニ提案セラレ
テ居ル所ニ依リマシテ、郵便貯金ノ預入最
高限度ト云フモノガ三千圓カラ五千圓迄引
上ゲラレテ居リマス、サウシマスルト云フ
ト、貯蓄組合ヲ通ジナイ、普通貯蓄銀行ノ
預金ノ非課税點ガ三千圓デアッテハ貯蓄銀
行ガ郵便貯金ヨリ非常ニ不利ニナル、少ク
トモ貯蓄銀行ト云フモノノ非課税範圍ト云
フモノヲ郵便貯金ト同額ニ引上ゲル必要ガ
アルノデアリマス、ソコデ今回所得税法ノ

改正ニ依リマシテ、貯蓄銀行ノ預金ノ非課
税ヲ三千圓カラ五千圓迄引上ゲルコトニ致
シタノデアリマス、サウ致シマス、云フト、今
デハ貯蓄組合ヲ通ジテ一定ノ期間引出サナ
イト云フヤウナ約束ヲ付ケラレタモノノデ、
初メテ五千圓ノ免稅ヲ受ケラレルノニ、自
分ノ自由意思デ預ケテ、自由意思デ引出セ
ル貯蓄銀行ノ預金ガ五千圓迄ガ非課税ト云
フコトニナッテハ、何モ強イテ貯蓄組合ニ
入ッテ、引出シノ拘束ヲ受ケテ、五千圓ノ免
稅ヲ受ケル必要ガナイ、斯ウ云フコトニナッ
テ參リマス、ドウシテモ貯蓄組合ヲ通ジ
マス貯蓄銀行ノ預金ニハ五千圓以上ノ恩典
ヲ與ヘマセスト、折角貯蓄組合ニ入ッテヤ
ウト云フ獎勵ニ缺ケル所ガアルノデアリマ
ス、ソコデ從來二千圓ノ相違ガアリマシタ
ノデ、貯蓄組合ヲ通ジマシテ貯蓄銀行ニ預
金致シマスル場合ニ於テハ從來ノ五千圓ニ
モウ二千圓ヲ加ヘテ、七千圓迄免稅スル、
斯様ナ扱ヒニ致シタノデアリマス、其ノ場
合ニ於キマシテ、貯蓄組合ヲ通ジテ普通銀
行ニ預ケマスル分ハ、從來三千圓迄ハ免稅
デアリマシタカラシテ、二千圓ヲ加ヘマス
レバ、普通銀行ニ預ケル部分ハ五千圓ノ免
稅デ宜イト云フ理窟ガ一應成立ツノデアリ
マスガ、貯蓄組合法ト致シマシテハ預ケ先
ニ依ッテ七千圓ノ免稅點デアッタリ、五千圓
ノ免稅點デアッタリスルト云フコトハ、折角
貯蓄組合ヲ通ジテ貯蓄獎勵ヲスル趣旨カラ
言フト不徹底ノ觀ガアリ、且規約ノ上ニ於
テ非常ニ複雑化スルト云フ虞モアリマスノデ、
簡單明瞭ナラシメル爲ニ普通銀行ノ分モ、
此ノ際組合ヲ通ジテ貯蓄獎勵ヲスル以上、
趣旨モ同一デアルカラ是モ七千圓迄免稅ニ
ショウト云フコトニ步調ヲ合セタ、斯様ナ

次第デアリマス

○子爵大河内輝耕君 能ク分リマシタ、詰リ條件ガ複雑デアルカラ、ソレダケ恩典ヲ與ヘテヤラウト云フコトデ、ソレデ斯ウ云フヤウニヤッテ……重ネテ主税當局ニ伺ヒマスガ、私共税法ノコトハ暗イノデ何デスガ、之ヲヤッテ爲ニ外ニ影響ヲ及ボスヤウナモノハアリマセスカ、之ヲヤッテ、ヤッテ爲ニ外ニモ免稅ヲモウ少シシテヤラナケレバナラスト云フヤウナコトガ起ルヤウナコトハアリマセスカ

○政府委員(松隈秀雄君) 只今ノ所デアリマスルナラバ、貯蓄組合ヲ通ジマスル預貯金ハ相當引出シノ制限モゴザイマスカラ、七千圓迄程度ノ免稅デアリマスレバ他ニ及ボス影響ハ大シコトハナイト思ヒ居リマス、貯蓄組合ヲ通ジマセヌ預金デアリマシテモ、貯蓄銀行ハ五千圓迄免稅デアリマス、唯普通銀行ニ於テハ依然トシテ非課稅ノ預金ヲ見テ居リマセヌケレドモ、是ハ大體貯蓄ノ階層モ違ヒマスシ致シマスカラ、其ノ點ニ付テハ波及スル虞ガナイト思ヒマス、尙今同臨時租稅措置法ノ改正ニ依リマシテ、長期預貯金ニ對シマシテハ別途ノ方法ヲ分所所得稅ノ稅率ノ輕減ヲ提案致シテ居リマスノデ、旁、以チマシテ今度ノ改正ニ依リマシテ、著シク銀行ノ預金ノ間ニ不均衡ヲ來シテ、預金ノ移動ノアルト云フヤウナ虞ハナイデアラウト考ヘマス

○子爵大河内輝耕君 サウシマス最最後ノ御話シニナツタ長期預金ノ免稅點ハ何レ其ノ時ニ伺ヒマスガ、此ノ七千圓ト權衡ヲ取ッテ御決メニナツタモノト云フヤウニ考ヘテ宜シウゴザイマスガ

○政府委員(松隈秀雄君) 臨時租稅措置法ニ於キマス長期預貯金ノ免稅ハ必シモ七千圓ト權衡ヲ取ツタト云フ譯デゴザイマセス、是ハ金額ノ制限ガナク預ケテ居リマス年數ニ比例シマシテ「パーセント」乃至五「パーセント」分類所得稅ヲ輕減スル、ソレカラ或程度遡テ古クカラ預ケテ居リマシタ者ニ對シテモ輕減ヲスルト、斯ウ云フ考デアリマス

○子爵大河内輝耕君 サウシマス條件ノ同ジヤウナモノハ矢張り同ジヤウニスル必要ハナイノデセウカ、ソコハ如何デセウ、例ヘバ之ガ引出サナイカラ七千圓ニスルト云フコトナレバ、アチラデモ引出サナイ條件ガ付イテ居レバ七千圓迄ハ宜ササウニ思ヘルノデスガ、ソコノ點ハ如何デセウカ

○政府委員(松隈秀雄君) 貯蓄組合ヲ通ジテ行ヒマスル預貯金ニ對シマス獎勵ノ意味ヲ以チマシテ、而モ課稅ノ均衡ヲ破ラナイ程度ニ於キマシテ七千圓ト云フ免稅點ヲ、貯蓄組合ヲ通ジタモノニ限ッテ與ヘテ居ルノデアリマス、期間ガ大體同ジデアルカラト云フノデアリマシテハ貯蓄組合ヲ通ジナイ方ハ引出サウト思フト比較的自由ニ引出セルト斯ウ云フコトニナリマスルカラ、ソレハ全ク同一ノ扱ヒニ致シマス折角貯蓄組合ヲ通ジテ貯蓄ノ獎勵ト云フコトノ效果ガ減殺サレマスカラ、ソコニハ差別ヲ付ケタヤウナ次第デス

○子爵大河内輝耕君 今ノ問題能ク分リマシタ、次ニ伺ヒタイノデスガ、此ノ地方債及ビ社債ノ範圍ハ勅令決定メルト云フコトニナツテ居リマシテ、サウシテ今伺ッテ見ルト、一年以内ニ發行サレタモノヲ取ルノダト云フコトニ限定スルノダト云フ御話デスガ、是ハ社債ダケ地方債ハサウ云フ制限

ハ別ニナイノデスカ

○政府委員(氏家武君) 地方債ノ方モ矢張り社債ト同ジ様ニ扱フ積リデス

○子爵大河内輝耕君 妙ナ御尋ネカモ知レマセスガ、地方債ナラ大丈夫ダカラ何年前デモ同ジコトノヤウニ思ヒマスガ、何デ面倒ナサウ云フ區別ヲ付ケルノデスカ

○政府委員(氏家武君) 國民貯蓄組合ヲ通ジテ集メマスル所ノ貯蓄ハ出來ルコトナラバ之ヲ新規ノ社債ナリ、地方債ナリニ向ケタイト云フノガ私共ノ考ヘテ居ル所ナノデアリマス、處ガサウ云フコトハ實際上ナカナカムツカシイノデゴザイマシテ、個人ガ買入レルト云フヤウナコトハ發行ヲ六箇月ナリ、一年ナリト云フ期間ヲ經過シタ後デナケレバナカノ手ニ入リ難イト云フヤウナコトガアリマスノデ、一年以内ト云フコトニ致シタノデゴザイマス、理想カラ申シマスト云フト成ルベク新規發行ノモノニ限リタイト云フノガ理想ナノデゴザイマス

○子爵大河内輝耕君 サウシマス一年以内トナスツトハ新シイ發行ニ限リタイト云フノデ、一年以内ナラバ確實ダト云フ意味ナノデヤナイノデスカ、サウ云フ風ニ解釋シテ宜シイノデスカ

○政府委員(氏家武君) 大體サウ云フヤウナコトニナルト思ヒマスガ、唯一年以内ト云フ位ニ限リマスト云フト、御承知ノ通り最近ハ地方債ニ付キマシテモサウデアリマスガ、殊ニ社債ナシカニ付キマシテハ非常ニ資金調整法ノ上デ嚴選スルコトニナツテ居リマスカラ、期間ヲ短ク限レバ從テ餘リ國策上歡迎シナイト云フヤウナ社債ヲ排斥スルト云フ意味モ含マレテ來ルト思フノデアリマス

○子爵大河内輝耕君 能ク分ッテ來マシタ、ソレデ今ノソレ以外ノ制限デスネ、例ヘバ政府承諾トカ、是ハ預金者ノ權利ニモ重大ナル關係モアリ、要綱ダケデモ宜シイデスカラ一ツ大體ノ政府ノ見込ヲ言明シテ戴キタイ、ドウデセウカ、是ハ一體ナラ法律決メテ然ルベキコトナンデスネ、委任命令ニ讓ルノデアリマスカラ、委任命令ヲ見ズシテ宜イト云ッテシマウノハ少シ無理デヤナイカト思ヒマス、ドンナ御都合デセウカ

○政府委員(氏家武君) ソレハ今直グチヨト申上ガ兼ネマスデスガ、ムツカシイコトデアアリマセスデスカラ、此ノ委員會ガ開カレテ居リマスル間ニ申上ガタイト思ヒマス

○委員長(伯爵橋本實斐君) 他ニ御質疑ゴザイマセスカ——御質疑ガナケレバ、次ノ議題ニ移リタイト思ヒマス、社債等登錄法案ヲ議題ニ供シマス、御質疑ゴザイマシタラバ、ドウゾ……

○竹下豐次君 素人臭イ御尋デアリマスガ、第十二條ニ付テ御伺ヒシタイノデスガ、其ノ前ニ豫メ法律ノ解釋ニ付テ御尋ネシタイノデスガ、刑法ノ第七條ニアリマスル法令ニ依リ公務ニ從事スル職員ト云フノハ、アレハ何カ限定的ニナツテ居ルノデセウカ、ドウデゴザイマスガ、是レノ職員ガ公務ニ從事スル職員トスト云フヤウニ限定ニナツテ居ルノデスカ

○政府委員(田中豐君) 此ノ本法ニ依リマスル分ハ、命令ヲ以テ限定的ニ定メル譯デゴザイマスガ、本法ニ依ッテ登錄事務ニ從事スル者ヲ公務員ト看做シマスモノノ範圍ハ命令ヲ以テ定メル積リデアリマス、限定

致ス積リデゴザイマス

○竹下豐次君 私ノ御尋ネシマスノハ、十二條ニ、職員ト看做スト書イテゴザイマス、刑法ノ第七條ニ書イテアリマスル法令ニ依リ、公務ニ從事スル職員ト云フノガ限定的ノモノデアラナラバ、茲ニ看做スト云フ言

葉ハ宜シケレドモ、併シ限定的デナイナラバ、看做スト云フヨリモ、職員トス、斯ウ書ケバ手取り早イデヤナイカ、限定的デア

アルカ否ヤ私存ジテ居リマセヌノデ、ソレヲ先ツ御伺ヒシタイ、斯ウ云フ意味デアリマス

○政府委員(田中豐君) 公務ニ從事スル職員ト云フノハ、職員ノ方カドウ云フ人ト云フコトハ限定的ニナッテ居ナイト思ヒマ

スケレドモ、公務ト云フモノガ限定的ニナッテ居ル關係上限定サレテ居ルト思ヒマス

○村上恭一君 今問題ニナッテ居ル點ヲモウ少シ伺ヒタイト思ヒマス、法案ノ第十二條、登錄機關ノ職員ハ公務ニ從事スル職員ト看做ス、是ハ法律上ドウ云フ效果ヲ生ズルモノデスカ

○政府委員(田中豐君) 收賄罪ノ問題竝ニ公務執行妨害罪等ノ法律的效果ガアルト考ヘテ居リマス

○村上恭一君 ソレダケデスカ

○政府委員(田中豐君) 大體ソレダケダト考ヘテ居リマスガ、公文書偽造ノ問題モアリマス

○村上恭一君 此ノ登錄機關ノ職員ガ收賄罪ヲ犯スト云フノハドウ云フ所爲ヲ爲シタ場合ナノデスカ、少シ具體的ニ教ヘテ戴キタイ

○政府委員(田中豐君) 登錄事務ニ關シテ特別ノ請託ヲ受ケテ、サウシテ又ソレニ依ッ

テ事ヲ曲ゲテヤッタト云ッタヤウナ場合ニ、公務員トシテノ收賄罪ニナル、斯様ニ考ヘマス

○村上恭一君 收賄罪ハ請託ヲ受ケルバカリデナシニ、不正ノ所爲ヲ爲スト云フコトガ成立條件デスカ、此ノ登錄機關ノ職員ハ、請託ヲ受ケテ如何ナル不正行爲ヲ爲シ得ルノデセウカ

○政府委員(田中豐君) 其ノ點ハ十分ニ考ヘテ居リマセヌデシタガ、一應考ヘラレマスルコトハ、事實ト違ッタ登錄ヲシテ、請託ヲシタ人ニ有利ナ登錄ヲ爲スト云フヤウナ場合ガ考ヘラレルノデヤナイカト思ヒマス、尙其ノ點ハ十分研究致シマシテ御答ヘ致シタイト思ヒマス

○村上恭一君 登錄機關ノ職員ガ請託ヲ受ケテ不正ノ事實ヲ記載スル、眞實ニ反スルコトヲ記載スル、其ノコトニ致シマシテモ、其ノコトニ何等ノ法律上ノ效果ハアリマセヌデスカ、サウスレバ其ノ不正ノ行爲ト云ッテモ別段請託者ヲ利益スルモノデハナイノデスカ、ソレデモ矢張り收賄罪ニナルト云フ御考デセウカ

○政府委員(田中豐君) 根本的ニ之ヲ公務員ニ致シマシテ理由ハ、斯ウ云フヤウナ登錄事務ト云フモノガ一般ノ私人ノ權利關係ニ重大ナル關係ヲ有ツモノデゴザイマスカ

ラ、本來言ヘバ國家ニ於テ之ヲ國家事務トシテ取扱フベキ程ノモノダト考ヘラレルノデアリマス、ソレヲ急速ニ施行シマス關係上、便宜上他ノ規定デアリマスガ、民間ノ銀行、信託會社等ヲシテ行ハシメルコトト致シタノデアリマシテ、殆ド公務ニ類スルト云フヤウナ觀念カラ一應公務員ニ致シマシタ次第デアリマス、仍テ不正ノ事實ヲ爲

スコトヲ得ルカドウカト云フ問題ハ、現在ノ不動產ナドノ登錄者ノ職員其ノ他ノ關係ト同ジ關係ニナルカト思ヒマスガ、尙能ク其ノ點ハ研究致シマシテ御答ヘ致シマス

○村上恭一君 登錄機關ノ職員ノ不正ノ行爲、ソレハ相當嚴重ニ處罰セラルベキモノト思ヒマスガ、此ノ法案ニ依リマスルト罰則ハ第十一條ダケノヤウデアリマスガ、是デ宜シイノデスカ

○政府委員(田中豐君) 其ノ點ハ司法省トモ相談致シマシテ、他ノ罰則等トノ權衡ヲ取ツテ、是デ大體適當デアル、適當デアルト云フ考ヘ方デ規定致シタ譯デアリマス

○村上恭一君 例ヘバ不正ノ登錄ヲ爲シタト云フ風ナアリフレタ場合デスカ、ソレハ本法ニ違反シタト云フコトニナルノデセウカ

○政府委員(田中豐君) 事實ニ違ッタ不正ノ登錄ヲ職員ガ爲シタ場合デゴザイマスカ

○村上恭一君 サウスデス

○政府委員(田中豐君) ソレハ本法ノ過料ノ罰則ニハ該當シマセヌ

○村上恭一君 シマセヌナ、サウスルト其ノ處罰ハ本法ノ第十一條ノ過料ノ罰則ニ依ルモノデハナイト了解致シテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(田中豐君) 左様デゴザイマスカ

○村上恭一君 私實ハ此ノ法案ハ初メテ見マスノデ、シツクリ頭ニ入ラナイノデ、アレヤ是ヤ散漫ナ質問ヲシマスコトヲ御許シテ願ヒタイト思ヒマス、此ノ理由書ニ依リマス、此ノ制度ハ社債等ノ保有者ニ對シテ租税上ノ特典ヲ與フルコトニナルト云フヤウニ書カレテ居リマスガ、此ノ法律ノド

アリマスカ

○政府委員(田中豐君) 此ノ法律ノ規定ニ依ッテ生ズル效果ト云フモノハ此ノ法律上ニハ規定サレナイノデアリマス、別ニ提出サレマス臨時租稅措置法ト、先程御審議

ガアリマシタ國民貯蓄組合法中改正法律案、此ノ兩法デ租税上ノ恩典、輕減ナリ、免除ナリガ與ヘラレルコトニナッテ居リマス

○村上恭一君 ソレハ社債ヲ登錄スルガ故ニ與ヘラレル恩典ナノデスカ

○政府委員(田中豐君) 其ノ點ハ少シク御説明申上ゲナイト誠ニ御分リニクイコマナデアリマスガ、元來社債等ノ登錄制度ト申シマスモノハ、申ス迄モナク商法ノ色々ナ

社債ニ關スル規定ト關聯ガアリマスノデ、斯ウ云フ制度ヲ設クルコトノ可否ニ付キマシテハ、相當研究ヲ要スベキモノガ多クアルト思フノデゴザイマス、然ル所斯ウ云フ戰爭ニナリマシテ、此ノ時局ニ於キマシテ、資金ノ蓄積或ハ金融機關ガ資金ヲ合理的ニ運用スルト云フヤウナコトガ大變緊急ナルコトニ相成ツテ參リマシテ、其ノ方面カラサ

ウスコトヲ達成スル爲ニ、租税上ノ恩典ヲ與ヘテ其ノ政策ニ協力シヨウ、租税上ノ恩典ヲ與ヘテソレニ協力スル爲ニハ社債等ニ付キマシテハ、今ノ儘ノ無記名社債ガ殆

ド大部分デアリマスガ、ソレデハ租税上ノ恩典ガ與ヘ得ナイ狀況ニアリマスノデ、登錄制度ト云フモノヲ早急ニ設ケテ、租税上ノ恩典ヲ與フルコトニ依ッテ斯ウ云フ目的ヲ達成致シタイ、主トシテ斯様ナ趣旨カラ本制度ヲ創設スル、斯ウ云フコトニ相成ッテ居リマスノデ、租税上ノ恩典ハ別ノ法規ニ之ヲ規定シ、登錄制度ニ關シマシテハコチ

ラノ方ニ規定シテ居ルノデアリマス、而シ

テ其ノ理由書ニハ其ノ意味ヲ謳ヒマスシ、又本法ノ第一條ニ於テ「本法ハ資金ノ蓄積及金融機關ノ資金ノ合理的運用等ニ資スルヲ以テ目的トス」ト云フコトヲ茲ニ揭ゲタ

○政府委員(田中豐著) 左様デゴザイマスアリマスガ、餘リ法律ニハ目的ヲ書イタモノハ少イヤウニ思フノデスケレドモ、是ハ特ニ斯ウ云フコトヲ目的トスト云フコトヲ書ク必要ガ何カ特別ニアルノデスカ

○政府委員(田中豐著) 是ハ社債等ノ登録制度ヲ運行シテ行キマス爲ニ、ソレヲ規定シテ行ク爲ニハ、何ニモ必要ノナイ規定ダト思ヒマス、唯之ヲ置キマシタ趣旨ハ只今申上ゲマシタヤウニ、社債ノ登録制度ト云フコトハ現行商法ノ一大例外ヲ成スモノデ、根本的ノ制度トシテ存置致シマス爲ニハ、尙色々研究ヲ要スベキ事柄ガ多イノデアリマス、併シ租税上ノ恩典ヲ與ヘル色々ノ政策上ノ必要カラ、急ニ之ヲ置カナケレバナラ

○政府委員(田中豐著) 左様デゴザイマスアリマス、此ノ社債ノ登録制ガ出來ルノデスガ、矢張り社債ハ個々ノ權利、例ヘバ或會社ガ社債ヲ發行スル、其ノ一口ハ千圓、其ノ千圓ノ社債ヲ買取ツタ、サウシマスルト其ノ社債權者ハ一口千圓ノ權利ヲ有スルト云フコトニナル、扱テ此ノ社債ニ付キマシテハ償還ナリ、利拂、割増金ノ拂出ナドガアリマスガ、之ガ爲ニ抽籤ヲ行ヒマス、其ノ抽籤ハ此ノ登録社債ニハ如何ニシテ行ハレルノデアリマスカ

○政府委員(田中豐著) 登録社債ニ付キマシテモ原簿ニ證券ノ番號トカ其ノ他記名等ヲ全部書キマシテ、ソレニ依ッテ抽籤、償還等ガ行ハレルコトニ致シタイト存ジテ居リマス

○村上恭一君 サウシマス、此ノ登録社債ニハ債券ヲ發行シナイノデスカ、矢張り個々ノ權利ニ付テ記號、番號ガアルノデス

ネ、ソレガ登録原簿ニ記載シテアルノデスナ

○政府委員(田中豐著) 左様デゴザイマスアリマスガ、餘リ法律ニハ目的ヲ書イタモノハ少イヤウニ思フノデスケレドモ、是ハ特ニ斯ウ云フコトヲ目的トスト云フコトヲ書ク必要ガ何カ特別ニアルノデスカ

○政府委員(田中豐著) 是ハ社債等ノ登録制度ヲ運行シテ行キマス爲ニ、ソレヲ規定シテ行ク爲ニハ、何ニモ必要ノナイ規定ダト思ヒマス、唯之ヲ置キマシタ趣旨ハ只今申上ゲマシタヤウニ、社債ノ登録制度ト云フコトハ現行商法ノ一大例外ヲ成スモノデ、根本的ノ制度トシテ存置致シマス爲ニハ、尙色々研究ヲ要スベキ事柄ガ多イノデアリマス、併シ租税上ノ恩典ヲ與ヘル色々ノ政策上ノ必要カラ、急ニ之ヲ置カナケレバナラ

○政府委員(田中豐著) 左様デゴザイマスアリマス、此ノ社債ノ登録制ガ出來ルノデスガ、矢張り社債ハ個々ノ權利、例ヘバ或會社ガ社債ヲ發行スル、其ノ一口ハ千圓、其ノ千圓ノ社債ヲ買取ツタ、サウシマスルト其ノ社債權者ハ一口千圓ノ權利ヲ有スルト云フコトニナル、扱テ此ノ社債ニ付キマシテハ償還ナリ、利拂、割増金ノ拂出ナドガアリマスガ、之ガ爲ニ抽籤ヲ行ヒマス、其ノ抽籤ハ此ノ登録社債ニハ如何ニシテ行ハレルノデアリマスカ

○政府委員(田中豐著) 登録社債ニ付キマシテモ原簿ニ證券ノ番號トカ其ノ他記名等ヲ全部書キマシテ、ソレニ依ッテ抽籤、償還等ガ行ハレルコトニ致シタイト存ジテ居リマス

○村上恭一君 サウシマス、此ノ登録社債ニハ債券ヲ發行シナイノデスカ、矢張り個々ノ權利ニ付テ記號、番號ガアルノデス

積及金融機關ノ資金ノ合理的運用等ニ資スルトアリマスガ、資金ノ蓄積ハ、ドチラモ社債權者ノ方カラ言ハナイデ國家ノ方カラ見テ居ルノデスカ

○政府委員(田中豐著) 左様デゴザイマスアリマスガ、餘リ法律ニハ目的ヲ書イタモノハ少イヤウニ思フノデスケレドモ、是ハ特ニ斯ウ云フコトヲ目的トスト云フコトヲ書ク必要ガ何カ特別ニアルノデスカ

○政府委員(田中豐著) 是ハ社債等ノ登録制度ヲ運行シテ行キマス爲ニ、ソレヲ規定シテ行ク爲ニハ、何ニモ必要ノナイ規定ダト思ヒマス、唯之ヲ置キマシタ趣旨ハ只今申上ゲマシタヤウニ、社債ノ登録制度ト云フコトハ現行商法ノ一大例外ヲ成スモノデ、根本的ノ制度トシテ存置致シマス爲ニハ、尙色々研究ヲ要スベキ事柄ガ多イノデアリマス、併シ租税上ノ恩典ヲ與ヘル色々ノ政策上ノ必要カラ、急ニ之ヲ置カナケレバナラ

○政府委員(田中豐著) 左様デゴザイマスアリマス、此ノ社債ノ登録制ガ出來ルノデスガ、矢張り社債ハ個々ノ權利、例ヘバ或會社ガ社債ヲ發行スル、其ノ一口ハ千圓、其ノ千圓ノ社債ヲ買取ツタ、サウシマスルト其ノ社債權者ハ一口千圓ノ權利ヲ有スルト云フコトニナル、扱テ此ノ社債ニ付キマシテハ償還ナリ、利拂、割増金ノ拂出ナドガアリマスガ、之ガ爲ニ抽籤ヲ行ヒマス、其ノ抽籤ハ此ノ登録社債ニハ如何ニシテ行ハレルノデアリマスカ

○政府委員(田中豐著) 登録社債ニ付キマシテモ原簿ニ證券ノ番號トカ其ノ他記名等ヲ全部書キマシテ、ソレニ依ッテ抽籤、償還等ガ行ハレルコトニ致シタイト存ジテ居リマス

○村上恭一君 サウシマス、此ノ登録社債ニハ債券ヲ發行シナイノデスカ、矢張り個々ノ權利ニ付テ記號、番號ガアルノデス

社債ニ付テハ總テ日本興業銀行ヲ登録機關タラシメ得ルヤウニ致シタイ、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス

○政府委員(田中豐著) 左様デゴザイマスアリマスガ、餘リ法律ニハ目的ヲ書イタモノハ少イヤウニ思フノデスケレドモ、是ハ特ニ斯ウ云フコトヲ目的トスト云フコトヲ書ク必要ガ何カ特別ニアルノデスカ

○政府委員(田中豐著) 是ハ社債等ノ登録制度ヲ運行シテ行キマス爲ニ、ソレヲ規定シテ行ク爲ニハ、何ニモ必要ノナイ規定ダト思ヒマス、唯之ヲ置キマシタ趣旨ハ只今申上ゲマシタヤウニ、社債ノ登録制度ト云フコトハ現行商法ノ一大例外ヲ成スモノデ、根本的ノ制度トシテ存置致シマス爲ニハ、尙色々研究ヲ要スベキ事柄ガ多イノデアリマス、併シ租税上ノ恩典ヲ與ヘル色々ノ政策上ノ必要カラ、急ニ之ヲ置カナケレバナラ

○政府委員(田中豐著) 左様デゴザイマスアリマス、此ノ社債ノ登録制ガ出來ルノデスガ、矢張り社債ハ個々ノ權利、例ヘバ或會社ガ社債ヲ發行スル、其ノ一口ハ千圓、其ノ千圓ノ社債ヲ買取ツタ、サウシマスルト其ノ社債權者ハ一口千圓ノ權利ヲ有スルト云フコトニナル、扱テ此ノ社債ニ付キマシテハ償還ナリ、利拂、割増金ノ拂出ナドガアリマスガ、之ガ爲ニ抽籤ヲ行ヒマス、其ノ抽籤ハ此ノ登録社債ニハ如何ニシテ行ハレルノデアリマスカ

○政府委員(田中豐著) 登録社債ニ付キマシテモ原簿ニ證券ノ番號トカ其ノ他記名等ヲ全部書キマシテ、ソレニ依ッテ抽籤、償還等ガ行ハレルコトニ致シタイト存ジテ居リマス

○村上恭一君 サウシマス、此ノ登録社債ニハ債券ヲ發行シナイノデスカ、矢張り個々ノ權利ニ付テ記號、番號ガアルノデス

行ハ指定セズ、是ハ何處デモ宜イト云フコトニナル譯デスカ

○政府委員(田中豐君) 色々アリ方、方法ガアルトハ思ヒマスガ、只今此處ヘ書キマシタ意味ハ、社債ノ募集ノ委託ヲ受ケタル場合ニ於テハ、其ノ社債ニ付テハ委託ヲ受ケタル會社ヲ指定スル、或ハ又擔保附社債信託法ニ依ッテ發行シマシタ社債ニ付テハ受託會社ヲ登錄機關トスル、サウ云フヤウニ致シマシテ、ソレ以外ニ殘リマシタ社債ハ全部一般的ニ興業銀行ガ取扱ヲ致ス、斯ウ云フヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 ソレカラアノ減稅ハ何デスカ、ドンナ風ニ減稅サレルノデスカ、其ノ程度ヲ……

○政府委員(田中豐君) 此ノ減稅ハ三ツ種類ガアルト思フ、デアリマスガ、先ヅ個人ノ場合ト法人ノ場合デゴザイマスガ、個人ノ場合ハ國民貯蓄組合ヲ通ジテ、國民貯蓄組合ノ幹旋ニ依ッテ此ノ登錄社債ヲ持チマシタ場合ハ、先程カラ御質疑ノアリマシタヤウニ免稅ガ一ツアル譯デアリマス、更ニ個人ガ斯ウ云フ登錄社債ヲ持チマシテ一定年限以上即チ三年以上保有致シテ居リマス、今回ノ稅法デハ分類所得稅ガ百分ノ十五ニナルト云フコトニナッテ居リマスガ、ソレヲ五「パーセント」マケマシテ百分ノ十二ナル、斯ウ云フ輕減ガアリマス、ソレカラ第三ト致シマシテハ、銀行、生命保險會社、無盡會社等ノ金融機關ガ、社債ヲ保有シタ場合ニ、之ヲ登錄社債トシテ保有致シマシタ場合ニハ、其ノ社債ニ付テハ矢張り百分ノ十五ノ稅率ガ二「パーセント」輕減サレマシテ百分ノ十三、斯ウ云フコトニナル、是ハ一般社債デアリマスルガ、政府保證債及ビ

地方債ニ付キマシテハ百分ノ十四トナルベキ稅率ガ二「パーセント」減稅サレマシテ百分ノ十二ト相成リマス

○子爵大河内輝耕君 今個人ト云フ御話デスカ、法人ハ違ヒマスノデスカ、個人ガ引受ケタル場合ハサウ云フコトダト云フノデスカ

○政府委員(田中豐君) 個人ダケデゴザイマス、法人ハアリマセヌ

○子爵大河内輝耕君 ア、サウデスカ

○政府委員(田中豐君) 唯法人デモ生命保險會社、無盡會社ノヤウナ金融機關ハ別ノ先程申シマシタ大體ニ於テ二「パーセント」ノ輕減ヲ受ケマス、金融機關ニ對シテハ特別ニ優遇スル譯デスカ

○子爵大河内輝耕君 建前ハ能ク分リマシタガ、斯ウ云フ風ナ登錄ノモノバカリヲ優遇スルト云フ意味ハドウ云フ意味デスカ

○政府委員(田中豐君) 分類所得稅ハ御承知ノヤウニ源泉課稅ニ相成ッテ居リマスガ、利子ヲ支拂フ際ニ稅金ヲ徵收シテ居ル、斯ウ云フコトニ相成ッテ居リマス、デ長期ノ保有ヲ獎勵スルトカ、或ハ一定ノ機關ガ持ッテ居ル場合ニ免稅スルトカ云ツタ場合ニ、何等カノ登錄制度ノヤウナモノガナケレバソレヲ確認出來ナイノデアリマシテ、御承知ノヤウニ社債ハ大部分無記名デゴザイマシテ、轉々致シテ居リマスノデ、斯ウ云フ制度ヲ俟ッテ初メテ或人ガ何年以上保有シタ、或ハ銀行、保險會社等ガ持ッテ居ッタ、斯ウ云フコトガ確認サレマス、サウ云フ爲ニ只今申上ゲマシタヤウナモノニ限定致シマシテ、登錄シタ場合ニ限ッテ稅ノ輕減、免除ガアル、斯ウ云フナヤウコトニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○子爵大河内輝耕君 サウシマス外ノニモヤリタイケレドモ、ヤリヤウガナイカラ先ヅ是レダケヲヤリタイ、斯ウ云フナヤウ意味デスカ

○政府委員(田中豐君) 例ヘバ個人ノ點デ申シマスレバ無記名社債デモ三年、五年ト保有シテ居レバ御話ノ通り長期資金ノ蓄積トカ、長期保有ト云フ觀點カラハ免稅ノ特典ガ與ヘラレテ然ルベキモノダト思ヒマス、併シナガラ無記名社債デハ保有シテ居ッタニシテモ、何處ノ何人ガドノ期間保有シタト云フコトガ確認サレナイノデ、ドウシテモ斯ウ云フ制度ヲ俟ッタ上デヤル、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○子爵大河内輝耕君 ソレカラ此ノ登錄ニハ手數料ハ取りマスルカ、取ルトスレバドノ位デスカ

○政府委員(田中豐君) 金額ハマダ決メテ居リマセヌガ、少額ノ手數料ヲ徵收シ得ルコトニ命令デ規定致シタイト考ヘテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 是ハ手數料ノ額ハ何カ是ト同ジヤウナモノガアッテ、ソレニ權衡ヲ執ラレテ作ラレルト思ヒマスガ、何カ手本ニナルモノガアリマスルカ、例ヘバ國債ノ登錄トハ違ヒマスルカ、ソレハ……

○政府委員(田中豐君) 國債ノ登錄ハ無手數料デゴザイマシテ、御手本ニハナラナイト思ヒマスガ、其ノ他此所デ思ヒ付キマスコトハ、株式ノ書換トカ、サウ云ツタモノトハ趣キヲ異ニシマスガ、不動産登記ノ手數料トカ、斯ウ云ツタ登記料ノナモノ、サウ云ツタヤウナモノヲ參考ニシマシテ適當ナモノヲ定メタイト考ヘテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 サウシマス今例ニ

御舉ゲニナツタモノヨリモズット低クデ宜イト思ヒマスガ、サウ承知シテ宜シウゴザイマスルカ

○政府委員(田中豐君) 株式ノ名義書換ノ手數料ヨリハ必ズシモ低クナラナイノデヤナイカト考ヘテ居リマスガ、大體ソレハ明日ニデモ尙ドノ位ノ見當ニナルト云フコトヲ御答ヘ致シタイト思ヒマス

○子爵大河内輝耕君 此「社債等」トアリマスガ、此ノ範圍ハドノ位ニナルノデスカ、具體的ニ言ッテ戴キタイ

○政府委員(田中豐君) 先ヅ此ノ範圍ハ商法ノ規定ニ依ッテ發行サレマシタ社債、地方債、ソレカラ特殊ノ法令ニ依ッテ設立セラレタル法人デ會社デナイモノ、之ガ發行スル債券、即チ各種ノ營團債券、金庫債券等ガ之ニ該當スルト思ヒマスガ、左様ナ債券竝ニ外國デ發行スル……イヤ違ヒマシタ、外國法人或ハ外國政府ガ本邦ニ於テ發行シマス國債、社債、之ニ適用ニ相成ル考デ居リマス

○子爵大河内輝耕君 初メノハ分リマシタガ、外國デ發行サレルトカ仰シヤツタヤウニ聞エマシタガ、ソレハ外國デ發行サレル社債ヲ言ヒマスルカ、日本ノ社債ヲ言ヒマスルカ

○政府委員(田中豐君) 外國デ發行サレルト申シマシタノハ間違ヒデアリマシテ、外國政府竝ニ外國法人ガ本邦ニ於テ發行シマシタ外國ノ國債若クハ社債デゴザイマス

○子爵大河内輝耕君 外債債ハドウナリマスルカ

○政府委員(田中豐君) 只今ノ説明ガ言葉ガ足リマセヌデシタガ、一應ソレ等ノモノニ本法ヲ準用致シマシテ、尙本法ノ十三條ニ「本法ハ命令ヲ以テ定ムル社債ニハ之ヲ適用セズ」ト斯ウ云フ規定ガゴザイマスガ、此ノ命

令ノ内容トシテ外貨債ニハ適用シナイト云フコトヲ規定致シタイト考ヘテ居リマス

○子爵大河内輝耕君、モウ一ツ伺ヒマスガ、登録ハ正當ノ事由ガナケレバ拒メナイトアリマスガ、三條ノ二項、此ノ正當ノ事由ト云フノハドウ云フコトヲ言フノデスカ

○政府委員(田中豐君) 普通ノ觀念デ正當ノ事由トサレモノデアリマスガ、例ヘバ天災地變其ノ他デサウ云ツタ事務ガ執レナイト云ツタヤウナ場合モ、當然之ニ入ルト考ヘテ居リマス

○竹下豐次君 第二條ノ勅令ヲ以テ定ムル法人ト云フノハ、先ノ御説明ニ依リマシテ、日本興業銀行其ノ他ソレニ指定サレタモノト云フコトニナルヤウデアリマスガ、其ノ場合ニ日本興業銀行ハ會社デアル資格ノ外ニ、所謂第二條ノ勅令ヲ以テ定ムル法人ト云フ、特別ノ資格ヲ得ルト云フコトニナル、斯ウ云フコトニナルノデアリマスガ

○政府委員(田中豐君) 只今ノ御尋ネノ御趣旨、聊カチヨット分リ兼ネタノデゴザイマスガ、登録機關ニ指定サレタ者ハ、會社タル本來ノ性格ノ外ニ、何カ特別ノ性格ヲ持ツカト云フ意味デゴザイマスガ

○竹下豐次君 左様デゴザイマス

○政府委員(田中豐君) 御答ヘ致シマスガ、別ニ何モ特別ノ性格ヲ持タナイ、勅令ニ定ムル法人ガ、登録機關トナッテ登録ヲ取扱フ、是ダケノコトデゴザイマス

○村上恭一君 本法ハ總テノ社債有ラユル種類ノ社債ニ適用サレノデスカ

○政府委員(田中豐君) 左様デゴザイマス、本邦ニ於テ發行サレタ社債ニハ總テ適用ガアルノデゴザイマス、唯先程申シマシタヤウナ外貨債ハ本法ヨリ除クト云フコトニナッ

テ居リマスガ、其ノ他ノモノハ總テ適用ガアリマス

○村上恭一君 登録社債ト云フ制度ハ、簡單ニ言ヘバ登録機關ヲシテ其ノ社債ヲ保管セシムルト云フコトデモアルヤウニ思ヒマスガ、其ノ登録ヲ請求スル者、眞實ノ社債權者、是ハ多少トモ此ノ登録ヲ不安ニ感ズルト云フヤウナコトガアッテハナラヌト思ヒマス、ソレデハ此ノ制度ハ發達シナイト

思ヒマス、斯ノ如キ登録ガ從前國債ニ付テ行ハレテ居ツタコトデアリマスガ、國債ノ登録ハ專ラ日本銀行ニ於テ取扱ツテ居ル、誰モガ日本銀行ヲ不安ニ思フ者ハナイ、今度ハ登録機關ハ勸銀、興銀、其ノ他幾ツカノ

銀行、興銀ノ如キハ誰モ不安ヲ感ズル者ハアリマスマイガ、登録機關如何ニ依リマシテハ、民衆ガ多少トモ不安ヲ感ズルヤウナコトガアッテハナラヌト思ヒマス、其ノ點ニ付キマシテ政府當局ニ於テハ、ドウ云フ御用意ガオアリデアリマセウカ

○政府委員(田中豐君) 御質問ノ點ハ誠ニ御尤モノコトデアリマス、從ヒマシテ登録機關トシテ指定致シマス者ハ、一般ノ公信

力トデモ申シマスガ、社債權者ガ不安ヲ感ズナイ程度ノ者デナケレバナラナイト考ヘテ居リマス、御話ノヤウニ興銀、勸銀等デア

アルナラバマア日銀ニ比較致シマスレバ或ハ多少サウ云フ點デ劣ルカモ知レマセウガ、大體興銀、勸銀程度ハ大シタサウ云フ意味

ノ不安ハ一般ニハ與ヘナイデアラウト云フヤウナ御意見デゴザイマシタデスカ、ソレト同様ノ見解ヲ以チマシテ其ノ程度ノ金融機關中カラ一般ニ不安ヲ與ヘナイヤウナ設備ト信用トヲ持ツテ居ルト云フヤウナ機關

中カラ指定致シタイト存ジテ居リマス、從ヒマシテ先程御説明申上ゲマシタ社債募集ノ委託ヲ受ケタル會社若クハ擔保附社債信託法ニ依リ受託會社、之ガ總テ指定ヲ受ケル

譯ハゴザイマセウノデ、サウ云フモノノ中ヨリ只今申シマシタヤウナ觀點カラ適當ナルモノノミヲ指定スル、斯ウ云フ風ニ致シタイト存ジテ居ル次第デアリマス

○村上恭一君 登録機關ノ指定ニ付テ十分注意スルト云フ御考ハ誠ニ有難ク承リマシタガ、初メ登録機關ヲ指定スルニ付テ十分注意サレバカリデナク、其ノ後引續イテ

此ノ登録機關ノ業務ヲ監督ナサレルト云フコトモナクテハナラヌト思フノデアリマス、本法ニモ既ニ其ノ規定ガ設ケテアリマスガ、

此ノ登録機關ヲ監督ニ付テハドウ云フコト迄ナサレル御積リデアリマスガ

○政府委員(田中豐君) 具體的ニドウ云フ監督ヲスルカト云フ監督方法等ニ付テハ、具體的ニ決メタモノガマダゴザイマセウ、

其ノ登録事務ノ執行ニ關シテ嚴重ナル監督ヲスル、斯ウ云フ積リデ居リマス

○子爵大河内輝耕君 先程ハ外國ノ、日本デ發行シタ國債又ハ社債ト云フヤウナコトガアリマシタガ、此ノ要綱ヲ見マス、滿洲國國債又滿洲國法人ノ社債ニハ之ヲ準用ストアリマスガ、外國トハ滿洲國ヲ指シタモノト解釋シテ宜シウゴザイマスガ

○政府委員(田中豐君) 差當リハサウデゴザイマス、只今當差リ命令デ指定致シマスモノハ滿洲國ダケデアリマス

○男爵益田太郎君 此ノ免稅ノコトニ關シテハ國民貯蓄組合ト云フモノヲ通シテ始メテ其ノ免稅ト云フ勵キガ起ツテ參リマスガ、例ヘバ個人ガ持ツテ居ル社債ヲ登録シテ、貯

蓄組合ニハ關係ナクジツ持ツテ居ツタノデハ免稅ノ勵キハ起ツテ來ナイ譯デアリマスカ

○政府委員(田中豐君) 國民貯蓄組合ヲ通ジテ登録社債ヲ持ツテ居ル場合ニハ免稅デアリマス、國民貯蓄ノ斡旋ニ依ラズシテ御話ノヤウニ個人ガ若シ登録社債ヲ持ツテ居リマス場合ニモ一定ノ年限ヲ經過スレバ先

程申シタヤウニ百分ノ十五ノ稅率ガ百分ノ十トナリマス、一定ノ年限ト申シマスノハ三年以上登録シテジツ持ツテ居レバ、其ノ次ノ利拂カラ百分ノ十五ノ分類所得稅ガ百分ノ十二ナル、斯ウ云フ輕減ガアルノデア

リマシテ、國民貯蓄組合ヲ通ゼザル場合ニモ稅ノ輕減ガアル譯デアリマス

○男爵益田太郎君 ソレハ如何ナル種類ノ社債デモデスカ

○政府委員(田中豐君) 稅法上ノ甲種ノ分類所得稅ガ課稅セラレ且本法ニ依ッテ登録シテ居ルモノハ如何ナル社債デモ全部輕減ガアル譯デアリマス

○委員長(伯爵橋本實斐君) 別ニ御質疑ガナイヤウデアリマスカラ、御異議ガナケレバ他ノ案件ニ移リタイト思ヒマスガ、宜シウゴザイマスガ

○委員長(伯爵橋本實斐君) 別ニ御質疑ガナイヤウデアリマスカラ、御異議ガナケレバ他ノ案件ニ移リタイト思ヒマスガ、宜シウゴザイマスガ

○委員長(伯爵橋本實斐君) 別ニ御質疑ガナイヤウデアリマスカラ、御異議ガナケレバ他ノ案件ニ移リタイト思ヒマスガ、宜シウゴザイマスガ

○委員長(伯爵橋本實斐君) 別ニ御質疑ガナイヤウデアリマスカラ、御異議ガナケレバ他ノ案件ニ移リタイト思ヒマスガ、宜シウゴザイマスガ

○委員長(伯爵橋本實斐君) 別ニ御質疑ガナイヤウデアリマスカラ、御異議ガナケレバ他ノ案件ニ移リタイト思ヒマスガ、宜シウゴザイマスガ

○委員長(伯爵橋本實斐君) 別ニ御質疑ガナイヤウデアリマスカラ、御異議ガナケレバ他ノ案件ニ移リタイト思ヒマスガ、宜シウゴザイマスガ

○委員長(伯爵橋本實斐君) 別ニ御質疑ガナイヤウデアリマスカラ、御異議ガナケレバ他ノ案件ニ移リタイト思ヒマスガ、宜シウゴザイマスガ

○委員長(伯爵橋本實斐君) 別ニ御質疑ガナイヤウデアリマスカラ、御異議ガナケレバ他ノ案件ニ移リタイト思ヒマスガ、宜シウゴザイマスガ

ラ御出シニナツタノダラウト思ヒマスガ、實際ノ狀況ハドウデゴザイマセウカ、隨分稅務官吏ノ古手デ餘リ面白クナイ立場ニアル者ナドガ斯ウ云フコトヲヤツテ、ソレデ報酬ヲ貰ッテ居ル、例ヘバ脫稅ノ方法ヲ教ヘテヤルト云フヤウナコトヲヤル者ガ事實相當ニアラウト思ヒマスガ、如何デゴザイマセウカ

○政府委員(松隈秀雄君) 御承知ノ通り最近數次ノ増稅ニ依リマシテ國民ノ租稅負擔ガ相當ニ重クナリマシタ、尙稅制改正ニ當リマシテ稅制ノ簡易化ヲ所期シタノデゴザイマスケレドモ、而モ尙稅法ハ複雑化ヲ加ヘマスル一方デゴザイマスノデ、納稅者ニ於キマシテハ何等カ相談スル相手ヲ求メタイト云フ心理狀態ニ陷ルノハ已ムヲ得ナイコトダト思ヒマス、ソコニ乘ジマシテ稅務代理士ノ中ノ一部ノ者ガ稅ノ通脫ニ與ツタリ、或ハ通脫ヲ示唆スルト云フヤウナ場合ガゴザイマス、ソレカラ又稅務代理士ノ中、心掛ケノ宜クナイ者ガ在致シマシタ爲ニ、所謂不祥事件ナルモノモ最近ニ捲キ起シテ居ルノデアリマシテ、是ハ一方ニ於テ稅務官吏ノ心掛ノ惡カッタコトハ事實デアリマス、其ノ點遺憾トスル所デゴザイマスルガ、一方稅務代理士ノ介在ト云フコトモ相當原因シテ居ルヤウデゴザイマスノデ、ソコデ今回新タニ稅務代理士法ヲ制定致シマシテ、其ノ資格ヲ限定致シマスルト共ニ、一方ニ於テハ特權ヲ認メ、監督ヲ嚴重ニシ、取締モシテ參リタイ、斯様ニ存ズル譯デゴザイマス、ソレカラチヨット速記ヲ止メテ……

○委員長(伯爵橋本實斐君) ソレデハ速記ヲ止メテ……

〔速記中止〕

○委員長(伯爵橋本實斐君) 速記開始

○村上恭一君 稅務代理士法ニ依ル稅務代理士ニ事實上該當スル者、ソレハ從前何人位アッタデアリマセウカ

○政府委員(松隈秀雄君) 現在ニ於テ所謂稅務代理業ヲヤツテ居ルモノト認メラレマス者ハ、昨年十二月一月現在ニ於テ稅務署ノ調査シタ所ニ依リマスト、千二百九十九名ト云フコトニナツテ居リマス、其ノ内計理士ノ資格ヲ持ッテ居リマスル者ハ六百七十六名、其ノ他ノ者ガ六百二十三名ト云フコトニナツテ居リマス

○村上恭一君 ソレ等ノ從前ノ代辦人ハ稅務代理士法施行ノ曉ニハ、本法ノ適用ヲ受ケル者ニナル譯デスカ

○政府委員(松隈秀雄君) 稅務代理士法ノ附則ニ於キマシテ、現ニ稅務代理業ヲ行フ者ハ二箇月以内ニ稅務代理士トシテノ許可ノ申請ヲ主務大臣ニ致スコトニナツテ居リマス、許可ノ申請ガアリマシタナラバ、主務大臣ハ稅務代理士銓衡委員會ノ議ヲ經テ許可、不許可ヲ決定スルノデアリマスガ、ソレハ大體本法施行ノ日ヨリ四箇月以内ニ致ス見込デアリマス、其ノコトハ附則ノ第三項ニ書イテゴザイマス、其ノ四箇月ノ間ハ從前通り稅務代理業ヲ繼續シ得ルト云フコトニナツテ居リマス

○村上恭一君 稅務代理士タル所ノ許可ノ申請ニ對シテハ主務大臣ハ必ズシモ許可ヲ與ヘラレナイ、許可ヲ與ヘ若シクハ之ヲ與ヘザル權限ヲ御持チニナツテ居ルノデアラウト思ヒマスガ、念ノ爲ニ伺ヒマス

○政府委員(松隈秀雄君) 主務大臣ハ不適當ト認メル者ニハ許可ヲ與ヘナイト云フ權限ヲ持ッテ居ルト思ヒマス

○村上恭一君 右ノ不許可ノ處分ニ付テハ訴願又ハ行政訴訟ヲ許スト云フ御積リデアリマセウカ、ソレハ一般法ノ營業免許ノ拒否、ソレガ訴願又ハ行政訴訟ノ事項ニナツテ居リマスガ、ソコニ謂フ營業免許ノ拒否ト云フノニ該當スルト云フコトニナリマスカ

○政府委員(松隈秀雄君) 不許可ノ處分ニ對シテハ訴願、訴訟ヲ認メナイ方針デゴザイマス

○村上恭一君 ソレハドウ云フ譯デゴザイマスカ

○政府委員(松隈秀雄君) 稅務代理士タルコトハ一定ノ資格アル者ニ與ヘラレタ特權的職能デアルト云フ解釋ヲ持ッテ居リマシテ、一般ノ營業ト同一視スベキモノデナイ、斯様ナ解釋デゴザイマス

○村上恭一君 本法第六條ニ「第四條第一項ノ許可ヲ受ケタル者ニ非ザレバ稅務代理士其ノ他之ニ類似スル名稱ヲ用フルコトヲ得ズ」斯ウアリマスガ、此ノ許可ヲ受ケザル者ガ、稅務代理士ト云フ名稱ハ用ヒナイ、併シ實ハ稅務代理士ノ業務ニ屬スル事務ヲ行ッテ居ル、是ハドウナルノデスカ

○政府委員(松隈秀雄君) 其ノ場合ニ於キマシテモ無許可犯トシテ處罰スルト云フヤウニ相成ッテ居リマス

○村上恭一君 ソレハ許可ヲ受ケズシテ業務ヲ行ッタト云フコトニナルノデスカ

○政府委員(松隈秀雄君) 左様デアリマス

○村上恭一君 世間デ能ク言フコトナンデスガ、商會社ニ稅務代理人ノ如キ者ヲ抱ヘ込デ居ル、ソレハ多ク稅務署ノ官吏ノ前歴ノアル者デアル、是ハ前職ニ依ッテ得タ知識ヲ利用ト謂ヒマスカ、濫用ト謂ヒマス

カ、サウシテ其ノ會社ノ租稅ノ負擔ニ付テ便宜ナ方法ヲ考ヘル、世間デ謂ヒマスル合法的ノ脫法行為ヲ敢テスルト云フヤウナコトガアル、是ハ其ノ會社ニ取リマシテハ誠ニ結構ナ話デゴザイマスガ、相當高イ給料デサウ云フ人ヲ雇ヒ込ミマシテ、之ニ依ッテ脫稅シ得ル金額ガ多ケレバ、會社ノ方デハ甚ダシイ利益ガアリマス、サウ云フコトガ世間デ行ハレテ居ルト云フコトヲ聞キマス、之ヲ取締ル方法ハナイモノデゴザイマセウカ、本法ノ規定ハソコ迄及シテ適用ナサル御考デハナイデセウカ

○政府委員(松隈秀雄君) 只今御尋ノヤウナ事例、即チ稅務署ニ居リマシタ官吏ヲ會社ガ相當ノ給料ヲ以テ抱ヘテ、稅務方面ニ關スル相談相手ノヤウナモノニ致シマスルコトハ、事例ガ往々見受ケラレマス、此ノ點ニ付キマシテハ稅務當局トシテ弊害ヲ出來ルダケ少クシタイト思ッテ平生苦心致シテ居ル所デゴザイマス、本法ニ依ッテ取締リ得ルカト申シマスルト、特定ノ會社ニ雇傭サレマシテ、其ノ會社ノ會計課ナリ庶務課ナリニ入リマシテ會社ノ決算ヲ作ル、其ノ際ニ出來ルダケ合法的ニ稅ノ輕減ヲ圖ツタト云フコトガアリマシテモ、ソレハ稅務ニ關シテ他人ノ依囑ニ依ッテ稅務官廳ニ提出スベキ書類ヲ作成スルコトヲ以テ業トシテ居ル、斯ウ云フ解釋ニハ當嵌マラナイト思ヒマスルノデ、稅務代理士法ヲ以テ直チニ取締ルコトハ出來ナイト思ヒマスルノデ、サウ云フ場合ニ於キマシテハ現在注意致シテ居リマスル方法ヲ一層慎重ニ續ケテ參リ、尙改善スベキ所ハ改善シテ參リタイト思ッテ居リマス

○村上恭一君 條文ニ付キマシテ少シ伺ヒ

タイノデスガ、此ノ第一條ニ稅務代理業ノ範圍ヲ定メテアリマスガ、ソコニ行政訴訟ハ除イテアリマスガ、行政訴訟ニ付テ代理ヲ出スコトハ、是ハ辯護士ノ業務ト思ヒマスガ、行政訴訟ニ付テ相談ニ應ズルコト位ハ稅務代理業ニ加ヘテモ宜イデヤナイカト思ヒマスガ、如何デスカ

○政府委員(松隈秀雄君) 最モ稅務代理業者ノ多ク營業ノ目的ト致シテ居リマスルモノヲ此處ニ列舉致シタノデアリマシテ、御話ノ如ク行政訴訟自體ハ辯護士ノ仕事ニナッテ居リマスルカラ、除外シナイト致シマシテモ行政訴訟ニ付テ相談タケテ致スト云フコトハ極メテ稀ナ事例ダト存ジマシテ、ソコ迄ハ範圍ヲ擴張致サナカッタ次第デアリマス

○村上恭一君 第三條ノ第五號ト六號ノ關係デスガ、是ハ六號ノ方ハ國稅連脱ノ罪、ソレデ刑ハ罰金ト科料ノ刑ニ處セラレ、其ノ場合裁判確定後五年間ハ資格ヲ與ヘラレナイ、五號ニ依リマスト六年未滿ノ懲役又ハ禁錮ト云フ重イ刑ニ處セラレルノデアリマスガ、ソレニハ刑ノ執行ヲ終レバモウ資格ヲ與ヘルト云フコトハ、少シ權衡ヲ得ナイヤウニ思ヒマスガ、是デ宜シイノデアリマスカ

○政府委員(松隈秀雄君) 稅務代理士ヲ取締リマスル主タル目的ハ、租稅ニ關シマシテ不正行爲ノアリマスルコトヲ防ギタイ、斯様ナ所ニ立法理由ガゴザイマスルノデ、自カラ國稅ヲ連脱シ又ハ連脱セムトスル罪ヲ犯シテ、罰金、科料ニ處セラレマシタヤウナ者デアリマスルコト云フ、稅ニ對スル觀念ガ非常ニ薄イ者デゴザイマス、斯ウ云フ者ハ兎角他人ノ稅ニ關シテモ連脱ノ相談

ニ應ジタリ指示シタリスルト云フ危險ガ多分ニゴザイマスルノデ、特ニ本法ノ趣旨ニ鑑ミマシテ、此ノ點ニ付テ差等ヲ置イタヤウナ次第デアリマス

○村上恭一君 一應分ツタヤウデスガ、斯ウ云フ場合ハドウデスカ、國稅連脱ノ罪デ六年未滿ノ懲役又ハ禁錮ノ刑ニ處セラレタ、ソレハ六號デナシニ五號ノ……

○政府委員(松隈秀雄君) 國稅連脱ノ場合ニ於テハ、現在ノ所ハ罰金又ハ科料ノ刑ノミデアリマスルカラ、六號ト五號トノ重複ハナイト思ヒマス

○村上恭一君 サウシマス、將來國稅連脱ノ罪ニ付テ懲役、禁錮ノ刑ニ處セラレタル者ト云フ新シイ規定ガ出來マシタ場合ニハ、自然此ノ法律モ改正サレナクチャナラスト云フコトヲ御忘レナイヤウニ御願ヒ致シマス

○政府委員(松隈秀雄君) 承知致シマシタ

○村上恭一君 第九條デスガ、稅務代理士ハ國稅ノ連脱ニ付指示ヲ爲シ、相談ニ應ジ其ノ他之ニ類似スル行爲ヲ爲スコトヲ得ズトスウアリマスガ、國稅連脱ト云フコトハ一ツノ犯罪ニナルノデセウ、サウシマスレバ稅務代理士ガ他人ノ國稅連脱ノ犯罪行爲ニ付テ指示ヲ爲スコトヲ相談ニ應ズルカ云フコトハ、右ノ犯罪ノ教唆犯トカ從犯トカ云フコトニ當然ナルベキモノダト思ヒマス、本法ニ斯様ナ條文ヲ御置キニナル必要ハナイヤウニ私ハ思ヒマスガ、如何デスカ

○政府委員(松隈秀雄君) 此ノ第九條ノ場合ニ於キマシテハ、國稅ノ連脱ニ付キ指示ヲ致シタリ或ハ相談ニ應ジマシテ、現實ニ納稅者ノ連脱行爲ガアリマシタ場合ハ勿論

デアリマスルガ、現實ニ連脱行爲ガナカッタヤウナ場合ニ於キマシテモ之ヲ處罰シタイト云フ意思ヲ以チマシテ此處ニ掲グルコトニ致シマシタ、尙此ノ點ハ稅務代理士法ニ於テ特ニスウ云フ點ヲ國ガ新シク法律ヲ設ケテ取締リタイノダト云フコトヲ明示スル必要モアルカト存ジテ此處ニ謳タヤウナ次第デアリマス

○村上恭一君 今ノ御説明ニ依リマス、或場合ニハ他人ノ國稅連脱ノ犯罪ノ教唆犯、從犯ニナルコトモアルト云フコトハ御認メニナルノデスカ

○政府委員(松隈秀雄君) サウ云フ場合モアリ得ルト思ヒマス

○村上恭一君 其ノ場合ニハ其ノ稅務代理士ニ對スル處罰ガ刑法教唆犯、從犯ノ規定ニ依ルノデアリマスルカ、或ハ本法ノ規定ニ依ルノデアリマスルカ

○政府委員(松隈秀雄君) 本法ト刑法トノ併合罪トナリ、重キニ從ヒ即チ本法ノ規定ヲ適用シテ參リタイト存ジマス、尙本法ハ他ノ此ノ種ノ取締規定ニ比シテハ比較的罰則ガ重ク規定シテゴザイマシテ、普通デアリマスレバ、罰金刑程度デアルカモ知レスト云フ場合ニ於キマシテモ、特ニ此ノ第九條ニ付キマシテハ二年以下ノ懲役又ハ三千圓以下ノ罰金ニ處スト云フ風ニ、其ノ刑ノ量定ガ相當重クナッテ居リマスノデ、之ヲ特別法トシテ適用シテ參リタイト思ヒマス

○村上恭一君 此ノ今御指摘ニナリマシタ第二十四條ノ罰則デスガ、此處ニ定メテアリマスルハ刑罰デアリマスカ、行政罰デアリマスカ、何レデゴザイマセウカ

○政府委員(松隈秀雄君) 刑罰の色彩ガ強イト云フ解釋デアリマス

○村上恭一君 若シサウ云フ御見解デアラナラバ此ノ第九條ヲ置イテハイケナイノデハナイカト思ヒマス、若シ刑罰ナラバ「稅務代理士ハ國稅ノ連脱ニ付指示ヲ爲シ、相談ニ應ジ其ノ他之ニ類似スル行爲ヲ爲シタルトキハ」云々ノ刑ニ處ススウ書イテコソ刑罰ニナルノデアリマシテ、先ヅ斯様ナ行政取締ノ規定ヲ設ケテ、ソレニ違反シタルモノハ云々ノ罰ニ處スト云フ規定ハ、行政罰ヲ規定シタモノト解スルノガ通説デアリマス

○政府委員(松隈秀雄君) 國稅ノ連脱ニ付テ指示ヲ爲シ、相談ニ應ズル等ノ行爲ハ最モ納稅思想ニ弊害ガアリマスノデ、此ノ規定ヲ掲ゲマシテ、斯カル行爲ヲ爲シタ者ニ付キマシテハ稅務代理士タル資格ヲ剝奪スルト云フコトヲ明カニスルト云フ行政的ナ處分ヲ一面ニ於テ規定シ、他面本條ニ依リ刑罰ヲ科スルト謂フ、斯様ニ考ヘタ次第デアリマス

○村上恭一君 私ノ質問ハ是デ宜シウゴザイマス

○子爵大河内輝耕君 之ニ書イテアル許可デスガ、四條ニ非常ニムツカシク出テ居リマスガ、見マシタ所デハ、此ノ三條ノ缺格條件ガナイ、二條ノ一號、二號ニモハッキリ書イアルノデスガ、サウ云フ者ハ當然許可サレルモノダト解釋シテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(松隈秀雄君) 二條ニ列舉シテアリマス資格ニ該當致シマス者ハ稅務代理士ノ許可ノ申請ガ出來ルノデアリマスルガ、辯護士ト申シマシテモ、廣ク民事、刑事ヲ専門トシテ居リマシテ、比較的稅務ノ經驗ノ薄イ者モゴザイマス、殊ニ二號ノ計理士ニ至リマシテハ、計理士ハ一定ノ資格ノア

リマスル者ガ登録ヲシサヘ致シマスレバ計

御認メニナル積リデスカ

理士ト稱シ得ルノデアリマシテ、實務ノ經驗ノ

○政府委員(松隈秀雄君) 只今實際問題ト

有無ヲ問ウテ居リマセヌ、從ヒマシテ實務上

シテ業者ガ徵收シテ居リマスル報酬ヲ調ベ

ノ經驗者デアルカドウカト云フコトヲ本人ノ

タ所ニ依リマスルト、各地ニ於テ相當區々

申請書ニ添付シマシタ履歷書、事務履歷、

ニナツテ居リマス、其ノ中庸ヲ得マシタモ

書等ニ依ツテ勘案シタイト思ツテ居リマス、

ノヲ取リマシテモ、尙相當ノ開キガアリマ

三號ニ付キマシテモ命令ヲ以テ定ムル官廳

スルノデ、新シク標準ヲ定メルニ當ツテハ

ト致シマシテハ、御手許ニ配リマシタ命令案

相當困難ヲ感じテ居ルノデアリマスルガ、

要綱ニ「大藏省、財務局及稅務署」ト書イテ

多クノ事例ヲ集メマシテ適當ナ標準ヲ定メ

アリマスガ、同ジク大藏省ニ奉職致シマシ

マシテ、ソレヲ内示スルヤウニシタイト思ッ

タ官吏ト致シマシテモ、稅務代理士タルニ

テ居リマス

相應ハシイカドウカト云フノハ、其ノ勤務

○子爵大河内輝耕君 此ノ點ハ非常ニムツ

先ニ依ツテ原簿ガアルト思ヒマスルノデ、ソ

カシイト思ヒマスガネ、簡單ナ問題デモ金

レ等ノ點ヲ勘案シタイ、斯ウ云フ考デアリ

額ガ非常ニ多クナツデミタリスルシ、金額ハ

マス

少クトモ非常ニ問題ガヤ、コシイコトモア

○子爵大河内輝耕君 サウシマス、是ハ

リマセウシ、金額ダケデモ決メラレズ、ソ

大變ムヅカシクナルノデスガ、何カ具體的

コ等ハドウ云フヤウニ御考ヘニナツテ居リ

ナ、例ヘバ第三號ニ掲ゲテアルヤウナ具體

マセウカ

的ナ標準デ決メルコトハ出來ナイモノデゴ

○政府委員(松隈秀雄君) 現在ノ狀況ヲ調

ザイマセウカ、又許可サレルニシテモ何カ

ベテ見マスルト例ヘバ東京ニ於キマシテハ

標準ガ必要ダラウト思ヒマスガ、サウ云フ

申告、申請、諸屆書ノ作成ハ五圓乃至百圓ト

點ハドウ云フ風ニ御考ヘニナツテ居リマセ

云フヤウナ標準ノヤウデゴザイマス、審査

ウカ

請求書ノ作成ハ一圓乃至五十圓、稅務相談

○政府委員(松隈秀雄君) 大體本法施行ノ

ハ十五圓乃至百圓、稅務顧問トシテハ月ニ

曉ニ於キマシテハ、現在實際ニ於テ稅務代

十五圓位カラ百圓位ニナツテ居リマス、立會

理業ヲヤツテ居リマスル人トノ鈞合等モ考

調査トシテハ十圓乃至二十圓、税金減免成

ヘマシテ、其ノ相當部分ガ許可ヲ受ケテ營

功謝金ト致シマシテモ、少キハ五分位カラ

業ガ繼續出來ルヤウニ致ス必要ガアルト思

多イノハ五割位ト云ツタヤウナコトニナツテ

ヒマス、サウシマスレバ、ソコニ自ラ經驗

居リマス、其ノ他各地ニ於キマシテ調べテ

者ト云フノニハ何年位ノ年數デアルトカ、

見マスルト云フト、大體中庸ヲ得マシタモ

何處ニ勤メテ居ツタ者ハ宜シイトカ云フコ

ノハ、ソコニ自カラ、一ツノ標準トナルヤウ

トノ内規的標準ガ出來ルコトト思ツテ居リ

ナモノモ生レテ來マスノデ、ソレ等ヲ重ネ

マス

寫眞ノヤウニ合セマシテ、適當ト認メル金

○子爵大河内輝耕君 ソレカラ此ノ報酬ハ

額ヲ見付ケ出ス、斯ウ云フノガ一番實際ニ

會デ決メルトアリマスガ、ドノ位ノ標準デ

モ適應シ、無理ノナイ所デハナイカト思ヒ

マス

○委員長(伯爵橋本實斐君) 他ニ御質疑ハ

ゴザイマセスカ、チヨット速記ヲ止メテ……

(速記中止)

○委員長(伯爵橋本實斐君) 速記ヲ始メ

テ……ソレデハ今議題ニナツテ居リマス稅

務代理士法案ニ付テハ、一應御質疑ハ盡キ

タモノト見テ宜シウゴザイマスガ、又後刻

ナサツテモ宜シウゴザイマスガ、チヨット速

記ヲ止メテ……

(速記中止)

○委員長(伯爵橋本實斐君) 速記開始、ソ

レデハ本日ハ是デ散會致シマス、明日ハ午

前十時カラ開會致シマス

午後三時四十五分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵橋本 實斐君

副委員長 男爵西 酉乙君

委員

公爵一條 實孝君

侯爵小村 捷治君

子爵大河内輝耕君

子爵大岡 忠綱君

村上 恭一君

田口 弼一君

男爵益田 太郎君

黒田 英雄君

竹下 豐次君

栗林 德一君

政府委員

大藏次官 谷口 恒二君

大藏省主稅局長 松隈 秀雄君

大藏省監理局長 長谷川公一君

大藏省會社部長 田中 豐君

大藏書記官 池田 勇人君

國民貯蓄獎勵局次長 平田敬一郎君

逓信省管理局長 氏家 武君

保險院簡易保險局長 景山 準吉君

保險院長官 樋貝 詮三君

前田 穰君